

資	料	No.	3
品川区基本構想等策定委員会			
平成 20 年 1 月 17 日			

## 品川区基本構想 素案(案)に対するパブリックコメント

### 区民の皆さまからいただいた意見と区の回答一覧

平成19年11月11日から12月10日まで実施しましたパブリックコメントに対し、112名(団体)の方からご意見をいただきました。お送りいただきました皆さまありがとうございます。

平成20年1月

品川区

## 区民から寄せられた基本構想素案(案)への意見

No.	寄せられた意見の概要
<b>■基本構想全体に関する意見</b>	
1	基本構想案はバランスがとれていて穏当なものと思います。ただアンケートから導き出された印象はなく整合性が乏しいのではないのでしょうか。アンケートでは便利で安心安全な品川区に住み続けたいと願っており、緑化、街区整理を少しずつ進めていくのが好ましいと考えている人が多いようです。昼間働きに来る人も、丸の内や六本木などとは異なる居心地のよさを目指すことに異論はさほどないと思います。観光スポットや渋谷のような超繁華街を作るのはたいへんだし、治安の点でも心配です。そこで提案です。・第1章は「まえがき」として文章を改める・イメージキャッチフレーズを第1章として設ける・「国際都市」ということばを突出させない・つまり、①と②をまとめる・第3章は「五つの側面」のような表現にする(1つのものの姿が5とおりに見えるということ)
2	素案を読んでまず感じたことですが言葉はきれいですが何か人ごとの様な考え方ですね。品川の職員が考えたこととは思えません。さて、素案には憲法を基本においてすべての個人が大切にされる様、人権、平和、いのちと暮らしを守ることを重点に策定して下さい。くらしや医療、介護、住宅など大変な思いで生活している人がたくさんいます。現実をもっと良く見ていただきたいです。高齢者福祉では特養老人ホームの増設をすすめて下さい。「子どもたちの学力の低下やいじめ、家庭や地域では教育力の低下が指摘されています」と書かれていますが、この間、品川区ですすめて来た、学校選択制や小中一貫教育の強引なやり方、導入が、原因し地域をこわした何ものでもないと思います。子どもたちは本当にストレスいっぱいです。ぜひ、30人学級を実現して下さい。区民参加の考え方がまるっきり入ってない様に思えます。広範囲な人たちにもっと内容を知らせ、意見を聞いて下さい。ボランティアにたよるのもいいですが、公の立場で区民のために税金を使つて下さい。
3	基本構想の案を読んでその、必要性が全く感じられませんでした。対外的政策の為にのみ基本構想を整えるのであれば、時間もお金も無駄なため、止めた方が良くと思います。他にやるべき内容の事がもっとあるのではないのでしょうか？ 掲げられているスローガンもどれも皆ありきたりで、ごく普通のものばかり。品川区と無関係な物もあります。理想と目標とは全く別のも。実現すべき課題のみを掲げる様にすべきだと思います。区の中だけでものなら良いですが、他の地域や分野の方も見るもの。内容の薄い物を大々的に出すのは品川区としても汚点です。漠然とした「〇〇を支援します。」と言った表現は省くべきだと思います。支援とは、定義的にも広すぎて、気持ちだけの支援や金銭的な支援など幅が広い為です。→それを逃げ道として利用するのは良くないです。同様に「図ります。」の表現も図ってみたいものの実現はせず、と言った感じになりやすいので、実現する内容のものだけを載せた方が良くと思います。他の区やマスコミ向けではなく、品川区の事をきちんと考えた内容で構想案を作って欲しいです。20年後の未来は誰にも分からないこと。品川区の人口が幾らか増えたとしても高齢化した人口では区の収入源も限られてくると思います。中途半端にやるならば、はじめからやらない方が良く感じます。
4	第17回品川区世論調査に依れば、区民の品川区での定住意向は高く、交通や買物の便がよいとの理由が多く評価は高いも、水、空気の汚れ、住宅の密集具合といった環境面での評価は低くなっていました。今後特に力を入れて欲しい施策として、高齢者福祉、防災対策、安全な市街地整備(老朽過密住宅地区の改良など)となっています。水、空気の汚れ、高齢者福祉、防災対策は都内、他区にも共通した問題ですが、住宅地での過密密集住宅による住環境の劣悪化が、品川区の生活都市の景観、防災にも悪影響を及ぼしていると、いえると思います。品川区基本構想は世論調査の結果を反映したものであるべきだと考えます。
5	わかりません。まちの話と自治体のあり方と、ごっちゃになっていて、わかりにくい。戸越銀座の電線の地中化など、費用対効果、特にそこにお金をかけるよりも、地域振興券を発行してもらったほうが良いと思う。知名度はあるけどお金の落ちない超貧乏人のまちには的外れではないか。見識のない先生のお遊びにつきあっているはいかん。商店街の景観のまえに住宅街の景観を優先すべし。八潮の蝶の道とか、小学校の自由研究じゃあるまいし。地区ごとに予算を割りふって、何に投資するか選択する住民投票のようなものを考えてほしい。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容はバランスがとれていて妥当だと感じるが、アンケート結果等の内容が反映されていないように感じる。</li> <li>・昼間働きにくる人も、都心部とは異なる居心地の良さをめざすことに異論は無いと思われる。</li> <li>・5つの都市像は、1つのものの姿が5通りに見えるような表現にしてはどうか。</li> <li>・第1章は「まえがき」として文章を改め、イメージキャッチフレーズを第1章として設ける。また、「国際都市」という言葉を突出させないよう理念をまとめる。</li> </ul>	国際都市については、「暮らしが息づく国際都市」とありますように、生活都市としての暮らしやすさと都心化しつつある区の繁栄を示したものであり、国際都市の面だけを突出させるものでないご理解ください。また、5つの都市像は、区の将来像を5つの分野から示したものであり、これはご指摘の5つの側面にあたるのではないかと考えております。なお、キャッチフレーズ(合言葉)につきましては、ご提案の主旨を活かして、基本構想の表紙などで、十分活用させていただきます。
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉はきれいだが他人事のようなものである。</li> <li>・人権、平和、いのちと暮らしを守ることを重点にして欲しい。</li> <li>・特養ホームを増設して欲しい。</li> <li>・学校選択制や小中一貫教育が地域を壊している。</li> <li>・30人学級を実現して欲しい。</li> <li>・区民参加の考え方が全く入ってない。</li> <li>・ボランティアにたよらず、区民のために税金を使うべき。</li> </ul>	・今回の基本構想素案(案)の策定にあたっては、有識者や区民の方々から成る策定委員会や区民アンケート、各界団体へのインタビュー等を通じて、検討してまいりました。したがって、多くの区民の皆さまの声を反映したものと考えております。基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、個々の施策を網羅的に掲げるものではありませんが、ご指摘の視点は反映されていると考えております。なお区は、ボランティアの皆さまをはじめとする多くの区民の皆さまとの協働で、この基本構想素案(案)の実現に努めてまいりたいと考えております。
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対外的政策のためだけに基本構想を整えるのであれば、時間もお金も無駄なのでやめるべき。</li> <li>・漠然とした「〇〇を支援します」という表現は内容が薄く、逃げ道として利用している。</li> <li>・「図ります」の表現も、実現しないといった感じになりやすいので、実現する内容のものだけを載せたほうが良い。</li> </ul>	・今回の基本構想素案(案)の策定にあたっては、有識者や区民の方々から成る策定委員会や区民アンケート、各界団体へのインタビュー等を通じて、検討してまいりました。したがって、多くの区民の声を反映したものと考えております。基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本構想は、世論調査の結果を反映したものであるべき。</li> </ul>	・今回の基本構想素案(案)の策定にあたっては、有識者や区民の方々から成る策定委員会や区民アンケート、各界団体へのインタビュー等を通じて、検討してまいりました。基本構想の具体化にあたりましては、ご指摘の点を踏まえて政策を推進してまいりたいと考えております。
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちの話と自治体のあり方が混在していて分かりにくい。</li> <li>・地区ごとに予算を割り振って何に投資するか住民投票みたいなものと考えて欲しい。</li> </ul>	・区は様々な施策を展開しておりますが、これからもこの基本構想素案(案)のもとで、総合的な区民サービスの推進を図ってまいりたいと考えております。その際には、区民の皆さまのお考えを十分把握してまいります。

No.	寄せられた意見の概要
6	もっと人間らしく、心のふれあいを強調すべきだと思います。そもそも自治体は国と違ってもっともっと区民と身近にあるべきです。全体として、企業を大事に弱い個人を重視しない、寒いものを感じます。
7	街を見てください。一部を除いて商店街がなくなっています。生活している町から商店がなくなり次々と高層建築物で日照はうばわれて誰がこんな町を望むのでしょうか？区として高層住宅やオフィスビルに助成するのはと、高齢になった私には、数十年前の子ども達の声と人と人のふれあいある品川に住んでよかったと振り返っています。基本構想にはそのような理念が感じられません。今、進められている行政がより推進を強めて、コンクリートと鉄でうめつくされるようで希望は薄れます。もう一つ、学校選択制で子どもたちの通学方向がバラバラで地域のつながりも見えなくなりそうですよ。(学校区域外からが多いため)今後の品川はバラバラでよいのですか？
8	前回長期基本構想で目標とした施策の評価と今後の課題は最低限ふれるべき。長期基本構想では「人間尊重第一」を基本に憲法と地方自治の理念である「住民一人ひとりの基本的人権の達成」「住民の福祉の増進」を簡潔に述べています。今回これが継承されないで削除されているのは残念とり入れて欲しいです。地域において区民がふれあい、支えあい、健康で豊かな区民生活を送ることができる福祉社会をつくることをめざすことを記入したものにしてほしい。区民を大切にすることが読んでいて感じません。区民を重視した素案(案)にして欲しいです。又、子供達の教育について思います。これからの社会の担い手である子供達がのびのびと育つ環境づくりが大事だと思います。障害を持つ学級がなくなっているようですが、障害児や高齢者を大切にす素案にしてください。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治体は国と違ってもっと区民と身近にあるべきである。</li> <li>基本構想からは、企業を大事にし、個人を重視しない感じを受ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>区は、個人も企業も団体も、また家族も地域も大切であると考えておまして、この視点は基本構想素案(案)全体をとおして明らかにされていると考えております。</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>街から商店街が無くなっているのに、区は高層住宅やオフィスビルに助成している。</li> <li>基本構想には、人と人のふれあいがある住んで良かったという理念が感じられない。</li> <li>学校選択制で子ども達の通学方向がバラバラになり、地域のつながりも見えなくなりそうだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本構想素案(案)は、実現すべき品川区の将来像を総合的にお示しするもので、その普遍的な価値として、子どもを守る地域の人びと、高齢者や障害者が笑顔で暮らせる福祉のまちといった例を挙げて、住みよさや地域のつながりを大切にすることとしております。</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回長期基本構想で目標とした施策の評価と今後の課題は最低限ふれるべきである。</li> <li>憲法と地方自治の理念である「住民一人ひとりの基本的人権の達成」「住民の福祉の増進」を簡潔に述べています。今回これが継承されないで削除されているのは残念である。</li> <li>地域において区民がふれあい、支えあい、健康で豊かな区民生活を送ることができる福祉社会をつくることをめざすことを記述したものにしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、旧構想を評価したり、今後の課題を網羅するものではないと考えております。また、この基本構想素案(案)は、その全体が区民を重視したものとなっておりますので、区はこの案に基づいて各施策を推進してまいりたいと考えております。</li> </ul>

No.	寄せられた意見の概要
<b>■新しい基本構想の策定(第1章)</b>	
9	1ページ 7行目・「荏原地区」…前段の大井町や大崎と表しており、2ページ目には品川・大崎地区と表しており、地域や地区名の表し方が不統一です。
10	1ページ 9行目・「街かどでは」…ここからの3行は、文章的に過疎のまちのイメージです。
11	1ページ13行目・「基礎自治体」…現在は基礎的自治体ではありませんか。
12	1ページ12～14行目・この部分に都と区の現在の状況を表記する必要はありませんか。
13	1ページ 17行目・「軒下の草花」「子供たちを見守るまちの人々です」…偏った表現になっています。また、子供たちは見守られるだけですか。
14	1ページ 22行目・「を策定しました」…「が策定されました」
15	1ページ ☆次の3項目についての記述はこのページに入れてよいと思います。◎少子高齢化が表されているが、超高齢化社会の到来が表記されていません。☆15～19行目にかけての記述に次の表記はありますか。◎新しく区民となった人たちのことが、表記されていません。◎商工住の混在するまちの位置づけがされていません。
16	地域間格差について 第1章基本構想策定のなかで大崎大井町荏原の発展にふれているが品川区区内での地域間格差にどう対応するかが大切と思う たとえば八潮地区もともと離島のハンディに加え高齢化が進み小中学校の統廃合もあり過疎化が懸念される
17	第一章「新しい基本構想の策定」および第二章「基本構想を貫く3つの理念」について ①抜け落ちている「前期長期基本構想の評価と課題」長期構想や長期計画は継続して策定されているものであり、これまでを総括し今後の課題を展望することが必要であるはずだが、この記述がみられない。前回長期構想で目標とした施策の評価と課題は、最低限ふれられるべきではないか。②受け継ぐべき過去2回の基本構想の基本姿勢 1976年および1988年に策定された長期基本構想では、「人間尊重第一」を基本に、憲法と地方自治の理念である「住民一人ひとりの基本的人権の達成」、「住民の福祉の増進」を簡潔に述べている。今回これが継承されず、削除されたことは遺憾である。この基本姿勢は当たり前として切り捨てるのではなく、貧困と格差が拡大し基本的人権が軽視されている今日だからこそ、繰り返し確認すべきものと考え。③区民の暮らしや生活の現実がみえてこない

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
9	1ページ 7行目・「荏原地区」…前段の大井町や大崎と表しており、2ページ目には品川・大崎地区と表しており、地域や地区名の表し方が不統一である。	・「大井町や大崎」を「大井町・大崎駅周辺」に修正いたします。
10	1ページ 9行目・「街かどでは」…ここからの3行は、文章的に過疎のまちのイメージである。	・「街かどでは」を「街なかでは」に修正いたします。
11	1ページ13行目・「基礎自治体」…現在は基礎的自治体ではないか。	・地方分権改革推進委員会の「地方分権改革推進にあたっての基本的な考え方」(平成19年5月30日)は「基礎自治体について、さらなる体制の充実強化が必要である」としておりまして、品川区はこの「基礎自治体」の範疇にあることを明確にし、さらに現在の都区制度改革改に全力で取り組み、区民に大き成果をもたらすよう、決意を込めて「基礎自治体」としたものでございますので、ご理解をお願いいたします。
12	1ページ12～14行目・この部分に都と区の現在の状況を表記する必要があるのではないか。	・区は現在、特別区と東京都との「現在の状況」を打開するために全力を挙げておりますので、区の将来構想である基本構想にこれを記載することは困難でございます。
13	1ページ 17行目・「軒下の草花」「子供たちを見守るまちの人々です」…偏った表現になっている。また、子供たちは見守られるだけなのか。	・下記のとおり表現を修正いたします。 「ご近所同士の朝の挨拶、元気に登下校する子どもたちとそれを見守るまちの人びとです。」
14	1ページ 22行目・「を策定しました」…「が策定されました」	・「私たち」を強調するために、これを主語としたため、「策定します」としたものでございます。
15	・少子高齢化が表されているが、超高齢化社会の到来が表記されていない。 ・新しく区民となった人たちのことが、表記されていない。 ・商工住の混在するまちの位置づけがされていない。	・ご指摘のとおり、人口構造の変化はこの基本構想素案(案)の策定にあたっての最も基本的、構造的な「変化」であることから、第1章で触れられております。 ・下記の文章を1ページ13行目に追加いたします。 「総合的なまちづくりの推進によって、新しい品川区民も増えてきています。」 ・他のご提案につきましては、案全体の文脈の中で、しかるべく位置づけられていると考えております。
16	・品川区区内における地域間格差にどう対応していくかが大切である。	基本構想は、区がめざすべき基本的な方向を総合的にお示しするものですので、この点につきましてご理解をお願いいたします。なお、八潮地区では、地域の皆さまによる自発的・自主的なまちづくりが進められております。
17	・新しい基本構想は現在の基本構想に継続して策定されるものであり、現状を総括することが必要と考えるが、記述が無い。 ・憲法と地方自治の理念である「住民一人ひとりの基本的人権の達成」、「住民福祉の増進」について、削除されているが、基本姿勢として必要である。 ・区民の暮らしや生活の現実が基本構想素案(案)からは見えてこない。	・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、旧構想や長期基本計画を総括するものではないと考えております。また、個々の課題を網羅するものでもございませんが、この案では、都市像ごとに将来への展望を明らかにしております。人権や福祉につきましては、案全体の中で大切なものとして重視されております。なお、この案は「基本構想等策定委員会」をはじめとする多くの区民の皆さまの生活実感に根差したものとなっていると考えております。

No.	寄せられた意見の概要
18	<p>本節のタイトルの一部となっている「私たちのまち」という表現はユニークで親しみやすいものだと感じました。そうであるが故に、「第1章」において、「私たちのまち」という親しみやすいフレーズに対応する、普遍的な表現としての「住民自治」という理念を明記しておく必要があると考えます。</p> <p>「第1章」では、「普遍の価値を踏まえて」という表現によって省略されてしまっているように感じますが、「伝統」、「助け合い」、「福祉のまち」などを例示するのであれば、「普遍の価値とは、つまり、住民自治、基本的人権の尊重、環境との共生、(地域からの)平和である」ということがあわせて具体的に表記されるべきだと考えます。それは、「この基本構想を貫く理念は、さきの基本構想を受け継ぐものであり、『品川区民憲章』、『非核平和都市品川宣言』の精神を尊重するものである」という書き出しからはじまる「(現)基本構想の「Ⅱ基本構想の理念」の章を見ても当然で、必要なことだと考えますがいかがでしょうか。</p>

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちのまち」という表現はユニークで親しみやすい。</li> <li>・普遍的な表現としての「住民自治、基本的人権の尊重、環境との共生、平和」ということを具体的に記述する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本構想素案(案)における「普遍の価値」は、品川区内のまちの様子の中に見出すことができる普遍的な価値を記載したのとなっておりますことをご理解願います。</li> </ul>

No.	寄せられた意見の概要
<b>■基本構想を貫く3つの理念に関する</b>	
<b>1. 暮らしが息づく国際都市、品川区をつくる</b>	
19	2ページ 7行目～8行目・「教育」についてこの第2章では何もないので、触れておくほうが良いと思う。
20	2ページ 9行目・「ために全力を挙げてまいります」…「させる必要があります」
21	国際化を目指しているようですが、様々な住民の中には貧しい人、高齢者、障害者もいます。この人たちの生活と健康を守って欲しいと思います。
22	「理念」あるべき品川区の実現に向けて3つの理念が示されているが、ここでは深刻となってきた企業間格差、地域間格差、所得格差など、格差拡大による区民の生活や暮らしの現実には目をつぶっている。一方で、都市再生方針にもとづく商業・準工業地域を軸にした土地利用、産業構造の転換を全面肯定して、「国際都市」としてさらに前進させる方向を打ち出している。そして、生活基盤を形成する既存住居地域には、「伝統と文化」というわかりにくい概念をもちだし、「生活都市と国際都市の両面をもつ個性的な都市」をめざすとしている。区民生活や中小零細企業の現状、少子化や高齢化問題、地球環境問題などの重要課題を考えるならば、「国際都市」を区政の中心課題にすえるべきか疑問である。
23	基本構想素案は、その冒頭、「暮らしが息づく国際都市、品川をつくる」とあります。この「国際都市品川」からは、暮らしが息づく街づくりに結びつかないもばかりか、それと逆行するのではないかと疑問を持つものです。最近、「都市再生」政策による超高層オフィスビル・マンションの林立を目にしながら危惧するのは、私の生まれ育った品川が「住みよい、住み続けられる品川」からますます遠ざかる思いでいっぱいです。大規模開発は、大気、風、日照、騒音、景観など、さまざまな障害を発生し、さらに、現在、日本列島はほぼ全域での大地震の活動期に入りつつあると言われるなかで、予想される地震による被害は計りしれないものがあります。OECD(経済開発協力機構)では、2000年11月、秩序ある都市づくりのあり方について日本の都市政策の審査を行いつぎのようなことを指摘しました。「多くのOECD加盟国は厳しい規制を通じて都市の魅力を培った歴史を有している。規制の強化は安全性、環境の質、都市活動の効率性の向上と関係しており、都市計画や建築の分野における適切な規制は日本においてむしろ強化すべきである」とあり、規制緩和・大型開発に走ることなく、こうした指摘に耳を傾ける必要があります。基本構想策定の基本とすべきものは、区民の日常の暮らしを大事にすることであり、その立場から「全ての品川区民は、平和と豊かな自然環境を享受する権利を有する。」「品川区民の自治組織体である品川区は、それを保障する最大限の責務を負う。」との内容を、冒頭明記するべきと考えます。
24	国際都市という意が十分理解できなかった。区民の何割が、大きなタイトルの”国際都市”を解するか疑問である
25	①日本語を正確に使って下さい。「三つの理念」の第一に「暮らしが息づく」とありますが、「息づく」とは広辞苑では「なげく」、日本語大辞典では、「苦しい息をする」とあり、否定的な国際都市を目指すことになるので、「息づく」は使わないで下さい。
26	素案で国際都市、品川区をつくとあります。世論調査でも品川区の特徴として交通の便がよいとありますが、品川区が東京の表玄関に位置して、海にも面していて水陸両面での交通の要、他の利に恵まれていて、国際都市として発展する上で有利な地位にあり、大きな可能性を秘めていると思います。
27	シーサイド東品川の大手企業ビルの近くの品川区の土地に国際ビル、オフィスビルの高層ビルを建て法人税等の財政収入を目指す(一部に保育園を設置)

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
<b>■基本構想を貫く3つの理念に関する</b>		
<b>1. 暮らしが息づく国際都市、品川区をつくる</b>		
19	2ページ 7行目～8行目・「教育」についてこの第2章では何もないので、触れておくほうが良いと思う。	・3ページ19行目の表現を下記のとおり、修正いたします。「それをさらに発展させる創意と次代を担う子どもたちへの教育ではないでしょうか。」
20	2ページ 9行目・「ために全力を挙げてまいります」…「させる必要があります」	・基本構想には、区民と区との共同の意思を表明する性格と区が自らの意思を表明する性格とがあると考えておりまして、ご指摘の部分は後者の面を強調した表現となっているものでございます。
21	・国際化をめざすのではなく、低所得者、高齢者や障害者の生活と健康を守って欲しい。	・基本構想に基づき、全力を挙げてまいります。
22	・深刻になってきている格差拡大の現実に目をつぶっている。 ・区民生活や中小零細企業の現状、少子化や高齢化問題、地球環境問題などの重要課題を考えるならば、「国際都市」を区政の中心課題にすえるべきか疑問である。	・区も、区民の暮らしやすさ、生活しやすさを推進していくことが大切だと考えております。併せて区の繁栄も基本的な理念として必要でございますので、「暮らしが息づく国際都市」との記載が妥当と考えております。
23	・「国際都市品川」からは、暮らしが息づくまちづくりに結びつかないばかりか、逆行するのではないかと疑問を持つ。 ・基本構想策定の基本とすべきものは、区民の日常の暮らしを大事にすることであり、その立場から「全ての品川区民は、平和と豊かな自然環境を享受する権利を有する。」「品川区民の自治組織体である品川区は、それを保障する最大限の責務を負う。」との内容を、冒頭明記するべきである。	・基本構想素案(案)にありますように、「品川区は生活都市と国際都市の両面をもつ個性的な都市となる力を備えて」と考えておりまして、暮らしやすさと繁栄のための政策を推進してまいります。また、「区政の基本的な重点施策」につきましても、全力を挙げてまいります。
24	・国際都市の意味が理解できない。	・東京は世界の中でも有数な国際都市であり、品川区ではそうした東京を担う様々な人びとが活躍し、生活しております。そうした人びとを支えとともに、都市としての活力・繁栄を示すため「国際都市」としております。
25	・「暮らしが息づく」とあるが、「息づく」は「なげく」、「苦しい息をする」という意味であり、否定的な表現なので使うべきではない。	・「息づく」は、「息をする・呼吸する」といった意味の用法として、「現代に息づく」など、今でも続いている生き生きしているといった意味で利用されることが多く、ここでもその意味で用いております。
26	・品川区が東京の表玄関に位置して、海にも面していて水陸両面での交通の要、他の利に恵まれていて、国際都市として発展する上で有利な地位にあり、大きな可能性を秘めていると思う。	ご指摘のとおり、品川区は生活都市としての暮らしやすさとともに、さらなる繁栄のための可能性を持っており、そのための政策を総合的に進めたいと考えております。
27	・企業を誘致し、法人税等の財政収入をめざしてはどうか。	・基本構想素案(案)は、個別的・具体的な取り組みについてではなく、長期を展望し将来像やめざすべき方向性を示しておりますので、ご理解をお願いいたします。

No.	寄せられた意見の概要
28	<p>今や、地球人としての意識を持って生活していくことが大切となってきた時代です。同時に、地球人としての喜びを味わう時代でもあります。生活都市という一面に加えて、国際都市としての品川区を作っていくとする基本構想に、私は大賛成です。以下の提案がいくらでも役に立てば、うれしい限りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用する看板・ポスター等へ、ふんだんに外国語(英語・中国語・韓国語)での文・言葉も添える。</li> <li>・品川区を走る交通機関内での放送に、外国語アナウンスをふんだんに取り入れる。</li> </ul> <p>※これらは外国人に役立つばかりでなく、小中学生が何気なく外国語を学ぶチャンスを与えることにもなります。”こんな言い方・表現は難しいだろうな”などと考える必要はないかと思えます。”習うより慣れる”です。品川区の国際化をますます図っていくには、青少年の育成が大切です。このような機会を与えてくれまして、ありがとうございます。</p>
29	<p>2ページ 22行目・「国際都市東京」…「品川」に変えて、24行目・「東京」は「国際都市東京」…に変えることで文脈がつながると思います。</p>
30	<p>2ページ 30行目・「推進します」…「推進することが必要です」</p>
31	<p>長期基本計画だと思えます。まず暮らしが息づく国際都市品川区をつくるというのは私にはピンときませんでした。それ以前にまだまだ地域に根ざした町会等の活動が展開されておりません。これからはもっと協働に町づくりの輪を広げることからだと私は思いました。</p>
32	<p>地方自治体は憲法の諸原則を住民の暮らしの中にいづかせることが基本的任務であると考えます。「基本構想」案は、品川区が再開発などハード面での変化をとらえて「国際都市」としての面を持つということを指摘しています。</p> <p>こういう言葉で発展方向をくると、えてして住民の暮らしが圧迫されてしまい、住民が自治体に従属するような状況になると思えます。</p> <p>「基本構想」では、住民こそが自治体の主人公であることを強調してもらいたいと考えます。</p>
33	<p>暮らしが息づく国際都市などがありますが、少ない年金の中で高いビルの日陰で生活しているたくさんの区民もいます。子供からお年寄りまで平和で安心して住み続けられる品川でありますように。</p> <p>この構想で保育園の増設や特養老人ホームもやっとならんとのこと、税金をこのようなものを使って欲しい。再開発にばかり使わないでほしい。</p>

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
28	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活都市という一面に加えて、国際都市としての品川区を作っていくとする基本構想に賛同する。</li> <li>・看板、ポスター等々に外国語を表記を加える。</li> <li>・公共交通機関に外国語の車内アナウンスを加える。</li> <li>・これらは、外国人に役に立つだけでなく、小中学生が何気なく外国語を学ぶ機会になる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご提案の主旨を今後の施策に活かしてまいりたいと考えております。</li> </ul>
29	<p>2ページ 22行目・「国際都市東京」…「品川」に変えて、24行目・「東京」は「国際都市東京」…に変えることで文脈がつながると思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下記のとおり、表現を修正いたします。</li> <li>「こうした人びとの日々の営みによって、今日の国際都市東京の繁栄がもたらされてきました。」</li> </ul>
30	<p>2ページ 30行目・「推進します」…「推進することが必要です」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的、能動的な意味を込めた表現であり、妥当な記述と考えております。</li> </ul>
31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暮らしが息づく国際都市の意味が理解できない。</li> <li>・まだまだ地域に根ざした町会等の活動が展開されておらず、もっと協働の町づくりの輪を広げることからはじめるべきである。</li> </ul>	<p>暮らしやすさと繁栄の両面を重視する意味で「暮らしが息づく国際都市」としたものでございます。「協働」につきましては、ご指摘のとおり、基本構想素案(案)に基づいて、さらに発展させていきたいと考えております。</p>
32	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際都市という言葉で発展方向をくると、住民の暮らしが圧迫されてしまい、住民が自治体に従属するような状況になると考える。</li> <li>・基本構想では、住民こそが自治体の主人公であることを強調してもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本構想素案(案)のとおり、区は区民の皆さまとの協働で、総合的なまちづくりを進めてまいりたいと考えております。</li> </ul>
33	<ul style="list-style-type: none"> <li>・税金を再開発にばかり使わず、保育園の増設や特養老人ホームの建設に使って欲しい。</li> <li>・暮らしが息づく国際都市などがあるが、少ない年金で高層ビルの日陰で生活しているたくさんの区民もいる。</li> <li>・子供からお年寄りまで平和で安心して住み続けられる品川であって欲しい。</li> </ul>	

No.	寄せられた意見の概要
<b>2. 伝統と文化を育み活かす品川区をつくる</b>	
34	伝統と文化については、先人の業績を評価しているようですが、これを守り受け継ぐ策は言葉だけで具体策は見えてきません。
35	3ページ 1行目・「育み」…ひらがなでの表記が適切と思います。
36	3ページ9行目・「伝統工芸 も いまに」…「伝統工芸 に いまも」 文脈につながります
37	3ページ12行目・「イベント」…古くから実施しているにもかかわらず、最近行われたかのような文言である。「ようになってきました」→「ています」
38	3ページ 14行目・「ソフトボール」…突然なぜソフトボール大会が出てくるのか、たとえばグランドゴルフ等あります。「スポーツ」としたほうが現実的です。
39	3ページ 15行目・「若い人たちのコンサート」…上と同種の意見です。「集い」13行目から15行目に掛けての表現は特化しすぎているように感じます。平らな表現のほうがよいと考えます。
40	3ページ20行目・「育む」…前述の通り。
41	3ページ 21行目・「いきたいと考えています」…「いく必要があります。」の表現が適切と思います。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
<b>2. 伝統と文化を育み活かす品川区をつくる</b>		
34	・伝統と文化については、先人の業績を評価しているようだが、これを守り受け継ぐ具体策は言葉だけでは見えてこない。	・基本構想は、基本理念や将来像、基本方針について明示することを目的としております。個別の施策につきましては、長期基本計画の策定をとおして検討してまいりますので、ご理解をお願いいたします。
35	3ページ 1行目・「育み」…ひらがなでの表記が適切と思います。	・読みやすさを重視して原文を作成いたしましたので、ご理解をお願いいたします。
36	3ページ9行目・「伝統工芸 も いまに」…「伝統工芸 に いまも」 文脈につながります	・ご指摘のとおり変更しますと、文意が変わるため、原文が妥当と考えます。
37	3ページ12行目・「イベント」…古くから実施しているにもかかわらず、最近行われたかのような文言である。「ようになってきました」→「ています」	・下記のとおり、表現を修正いたします。 「～盛大に開催されています。」
38	3ページ 14行目・「ソフトボール」…突然なぜソフトボール大会が出てくるのか、たとえばグランドゴルフ等あります。「スポーツ」としたほうが現実的です。	・下記のとおり、表現を修正いたします。 「新しいスタイルのスポーツ大会」
39	3ページ 15行目・「若い人たちのコンサート」…上と同種の意見です。「集い」13行目から15行目に掛けての表現は特化しすぎているように感じます。平らな表現のほうがよいと考えます。	・下記のとおり、表現を修正いたします。 「若い人たちの文化活動も」
40	3ページ20行目・「育む」…前述の通り。	・読みやすさを重視して原文を作成いたしましたので、ご理解をお願いいたします。
41	3ページ 21行目・「いきたいと考えています」…「いく必要があります。」の表現が適切と思います。	・積極的、能動的な意味を込めた表現であり、妥当な記述と考えております。



No.	寄せられた意見の概要
<b>3. 区民と区との協働で、「私たちのまち」品川区をつくる</b>	
42	品川区基本構想素案(案)の概要を読み全ての内容がとても大切な課題だと感じます。私は品川で生まれ育ち45年。商店街の中に住んでいることもあり、活気あふれる人にやさしい品川が大好きです。そんな大好きな品川を今後も娘たちの世代に引き継ぎ継承したいと思っているところです。 最近コミュニティの希薄化が進み、人との関わりが不足しています。こんな時代だからこそ明るく元気で未来へ向かい輝きのある品川区を造っていきたいと思います。
43	60才以上で勤務先を退職した人、稼業を引退した区民は、多くいるし、その数は今後増々増加するでしょうこれらの人々に活力と輝きを与え健康を維持していただくと共に区の行政コストダウンを図る方法があります。前述の人々の中には、経営者あり、FP資格を持つ者あり高度の技術者ありで、精神的にも肉体的にも働ける人が多い。それらの人々を、今まで以上に組織的・計画的に有効活用すべきでしょう。それらの人々の多くは、お金よりも生きがいを求めています。そこをうまく使うべきでしょう。品川区の行政に係る、あらゆる面でそれらの人々を、サポーター、アシスタント、ボランティア等として用いれば行政コストは大巾に削減出来まじょうし、働く側も無給ないしはそれに近い待遇でもシルバー期を輝いて生きてゆくことでしょう。高齢者も区、区民に貢献出来る共助の品川区の考えを素案に入れて下さい。
44	【意見】公表された「素案」の「第2章基本構想を貫く3つの理念」の「3. 区民と区との協働で、『私たちのまち』品川区をつくる」の部分に限定しコメントさせていただきます。これからの持続可能なまちづくりにおいて、「協働」は非常に重要なキーワードだと考えています。そして、その「協働」のしくみを、区民と区が「協働」してつくっていかなくてはならないと強く思っています。その一方で、そもそも「協働」という言葉をこの「素案」ではじめて知った、または、言葉は聞いたことがあってもその具体的なイメージがわからないという方が少なくないのが現状だとも思います。さらに、「協働」について関心のある人たちの中からは、「協働」のプロセスにおいての区民の意見がどこまで反映されるのかという不安や、「協働」の名の下に公共サービスの「安易な民間委託(丸投げ)」、行政によるNPOの「下請け化」等が進行しているのではないかと懸念が社会的に広く表明されています。新基本構想の「協働」というメカニズムが、本文にあるように「人びとのきずな」を強め、「品川区の財産」である区民の認識の現状、及び不安・懸念に配慮した記述の追加・変更等が必要ではないかと考え、以下、具体的な意見を述べさせていただきます。
45	「協働」について、詳しい記述をすることはできないにしても、せめて、「区民と区の信頼関係に基づく住民参加型まちづくりの手法」というような補足的説明や、「対等性、公開性、目的のある共有、自主性の尊重、時限性といった『協働の原則』がひろく承認されている」といった言及があつてよいと考えますが、いかがでしょう。(同様に、同説に出てくる「NPO」についても、日本語による簡潔な解説が必要だと考えます)。
46	「協働のまちづくり」を進めていくにあたって、最大の課題は、区民と区の相互理解と信頼関係をより確かなものにする事だと考えています。信頼関係の構築においては、個々の職員の意識(第4章3節「信頼される職員の育成」)の問題と合わせて、「協働のまちづくり」に関係する区民と区が必要に応じて協議できる場・制度が不可欠だと考えます。「協働」のプロセスを透明化し、開かれた対話、協議の場が存在するということが、「協働のまちづくり」への区民の信頼と参加意識をより高めていくという観点から、「(なお協働のまちづくりを進めるにあたっては)区民の参加に基づく協議の場を設ける」等の記述の追加が必要ではないでしょうか。
47	本節の最後は、「社会参加意識の継続的な発展をめざして、協働による『私たちのまち』品川区をつくります。」となっていますが、「協働」に対応して一般的に使用されるのは、行政が実施する事業等の立案・計画段階からの住民参加に加え、住民による行政への事業提案等も視野に入れた「参画」という言葉であると思います(「参加から参画へ」)。従いまして、「社会参画意識(ないしは区民の参画)の継続的な発展をめざして」と表現されるべきだと考えますがいかがでしょうか。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
42	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本構想素案(案)全ての内容がとても大切な課題だと感じる。</li> <li>生まれ育った、大好きな品川を次の世代に引き継ぎ継承したいと思っている。</li> <li>最近コミュニティの希薄化が進み、人との関わりが不足しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本構想素案(案)のとおり、区も「明るく元気で未来へ向かい輝きのある品川区」をつくるために全力をつくしたいと考えております。</li> </ul>
43	<ul style="list-style-type: none"> <li>定年で勤務先を退職した人や稼業を引退した区民の中に、様々な能力をもつひとがいるので、こうした人びとの活躍の機会提供し、区民に貢献でき、シルバー期も輝けるようにしてはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>区もまちづくりには「共助」が不可欠と考えておまして、「3. 区民と区との協働で、『私たちのまち』品川区をつくる」でご指摘の主旨を活かしており、今後、様々な施策をととして具体化する必要があると考えております。</li> </ul>
44	<ul style="list-style-type: none"> <li>協働は重要なキーワードだが、協働という言葉が素案(案)で初めて知ったり具体的なイメージがわからない人たちが少なくないとする。</li> <li>協働に関心のある人たちは、協働の名のもとに行政の下請け化が進行することを懸念している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご指摘のとおり、「協働」の定義はまだ未成熟ではないかと考えておまして、現在の区のイメージといたしましては、基本構想を軸として、個人、団体、企業、そして区などが相互に主体性を尊重し合いながら、連携・協力して継続的にまちづくりを進める運動でございます。この場合、最も大切なことは、実際の事業をととして、相互に信頼関係を築きながら、「品川区における協働」をととして探求することではないかと考えておまして、ご指摘の主旨は、その過程で活かしてまいりたいと考えております。</li> <li>NPOなど専門的な用語についての解説は、区民の皆さまに配布する際に脚注などの記載を検討したいと思います。</li> <li>参加に変えて、参画と表現すべきとのことですが、この「参加」は区民の皆さまが社会や地域とのかかわりをさらに深めていくことをお示しするものでございますので、原文のままさせていただきます。</li> </ul>
45	<ul style="list-style-type: none"> <li>協働について、分かりやすい説明を加えるべきである。</li> <li>NPOについて、日本語による簡潔な解説が必要である。</li> </ul>	
46	<ul style="list-style-type: none"> <li>協働の最大の課題は、区民と区の相互理解と信頼関係をより確かなものにする事だと考える。</li> <li>そのためには、協働のプロセスを透明化し、開かれた対話・協議の場が必要である。</li> </ul>	
47	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般的には、行政が実施する事業等の立案・計画段階からの住民参加に加え、住民による行政への事業提案等も視野に入れた「参画」という言葉であり、「社会参画意識(ないしは区民の参画)の継続的な発展をめざして」と表現されるべきである。</li> </ul>	

No.	寄せられた意見の概要
48	「区民と区の協働～」について「協働」について、従来品川区ではあまり使われなかった言葉であり、「区民と区との」協働をどのようなものと考えているのかが明確に伝わってきません。本文、または注釈の中で、「協働」についてわかりやすい説明が必要と思います。
49	区民と区が「協働」するためには、区(行政)と対等に役割分担ができる区民側の体制が必要ではないでしょうか。本文では、区民側のこれまでの自主的活動の事例として「町会・自治会の幅広い日常活動」を挙げていますが、私の住む地域で、それを実感する機会はありません。区民側が区(行政)と対等に課題に取り組んでいくためには、区民活動などがさらに活発になっていく必要があると考えます。その場合、現時点では区(行政)が区民活動への積極的な支援を検討していく必要があると考えます。その仕組みや枠組についてどのような考え方で取り組んでいこうとしているのか、本文の中で簡潔に記載し、区民活動への区民の一層の参加を促す契機にできないでしょうか。
50	区民と区(行政)の協働を具体化していく上で、それをすべて区(行政)がコーディネートしていくのでは、従来の区(行政)が考えて区民が下請けになるというような、あるいは区民が行政に要求して行政が実行するというような関係を脱却できなくなるのではないのでしょうか。「協働」が形骸化した区民と区(行政)の関係に陥らないためにも、何らかの仕組みが必要と考えます。その仕組みづくりについて何らかの表現を本文に記載されることを期待します。
51	双方とも互角の時に「協働」を使うのはいいのですが、行政の責任を持っている区と、一般区民は互角ではありません。区の責任をボカした「協働」は適当ではありません。協力し合うには信頼される行政が大前提となります。
52	「区民と区との協働のまちづくり」も、情報公開や住民参加・参画の理念が明確でなく、「協働」の名のもとに「公」の責任を免罪するようなものであってはならない。全体として、過去2回の基本構想の理念や基本姿勢と比較しても分かりにくいものとなっている。
53	三つの理念の一つとしてあげている「区民と区との協働で、『私たちのまち』品川区をつくる」は、疑問です。区民と区を対等に扱い、区の主人公が区民であることを薄め、住民自治体の本旨にも、法的にも矛盾した表現です。
54	3ページ 28行目・「山間地域」…この地域をここ入れる必要は感じません。「多くの都市部では」の表現が適切と思います。
55	4ページ 2行目・「日常活動が挙げられます」…日常活動が区民の努力によって繰り広げられています。
56	4ページ4行目・「展開され、」…「展開されています。」の表現が適切と思います。
57	4ページ8行目・「品川区の財産」…「自発性と自主性を活かして」「自発的で自主的な活動を活かして」この活動が財産であると考えます。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
48	・協働について、分かりやすい説明を加えるべきである。	・「協働」の定義はまだ未成熟ではないかと考えておまして、現在の区のイメージといたしましては、基本構想を軸として、個人、団体、企業、そして区などが相互に主体性を尊重し合いながら、連携・協力して継続的にまちづくりを進める運動でございます。この場合、最も大切なことは、実際の事業をとおして、相互に信頼関係を築きながら、「品川区における協働」をともに探求することではないかと考えております。
49	・区民と区が協働するためには、行政と対等に役割分担ができる、区民側の体制が必要である。行政が区民活動へ積極的に支援する必要がある。	・基本構想は、基本理念や将来像、基本方針について明示することを目的としております。個別の施策については、長期基本計画の策定をとおして検討してまいりますので、ご理解をお願いいたします。
50	・協働を明確化していくうえで、行政側がコーディネートで活動するのでは、単なる下請け化や行政が区民の要求に対して実行するという関係を脱却できないため、何らかの仕組みが必要である。	・「協働」の定義はまだ未成熟ではないかと考えておまして、現在の区のイメージといたしましては、基本構想を軸として、個人、団体、企業、そして区などが相互に主体性を尊重し合いながら、連携・協力して継続的にまちづくりを進める運動でございます。この場合、最も大切なことは、実際の事業をとおして、相互に信頼関係を築きながら、「品川区における協働」をともに探求することではないかと考えております。基本構想は、基本理念や将来像、基本方針について明示することを目的としております。個別の施策については、長期基本計画の策定をとおして検討してまいりますので、ご理解をお願いいたします。
51	・両者が対等の時に「協働」を使うのは良いが、行政としての責任を持つ区と、一般区民は対等ではない。 ・協力し合うためには、信頼される行政が前提である。	・区民と区との間の信頼関係の醸成が必要であるとの考えから、第4章において、情報公開をはじめとした「区民にとって身近な区政の推進」と、「信頼される職員の育成」を掲げております。
52	・「協働」の名のもとに「公」の責任を免罪するようなものであってはならない。	・区民の自発的、自主的な活動が大切であるという考えから「私たちのまち」と表現しております。また、実際のまちづくりを進める主体として、区民の皆さまだけでなく、区としても果たすべき役割がありますので、「区民と区との協働」という表現としております。
53	・区民と区との協働で、『私たちのまち』品川区をつくるは、区民と区を対等に扱い、区の主人公が区民であることを薄め、住民自治体の本旨にも、法的にも矛盾している表現である。	
54	3ページ 28行目・「山間地域」…この地域をここ入れる必要は感じません。「多くの都市部では」の表現が適切と思います。	・「多くの都市や山間地域で」を「多くの都市部では」に修正いたします。
55	4ページ 2行目・「日常活動が挙げられます」…日常活動が区民の努力によって繰り広げられています。	・ここでは「代表的な例として、～～挙げられます」と表現しておりますので、原文が妥当と考えております。
56	4ページ4行目・「展開され、」…「展開されています。」の表現が適切と思います。	・文脈上、原文が妥当と考えます。
57	4ページ8行目・「品川区の財産」…「自発性と自主性を活かして」「自発的で自主的な活動を活かして」この活動が財産であると考えます。	・「自発性と自主性」を「自発的で自主的な活動」に修正いたします。

No.	寄せられた意見の概要
58	4ページ10行目・「昼間区民や学生」…「品川で働く人たちや学ぶ若者たち」のほうに分かりやすい。
59	4ページ 12行目・「品川区をつくります」…「行政側の意志表示」的な表現であります。つくります→実現することが必要であります。
60	☆《○○像の実現に向けて》の中にある表記も○○○○○します、と表記されています。
61	☆第2章の「理念」の項に「産業」に触れる記述がありません。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
58	4ページ10行目・「昼間区民や学生」…「品川で働く人たちや学ぶ若者たち」のほうに分かりやすい。	・「昼間区民」を「品川で働く人たち」に修正いたします。
59	4ページ 12行目・「品川区をつくります」…「行政側の意志表示」的な表現であります。つくります→実現することが必要であります。	・積極的、能動的な意味を込めた表現であり、妥当な記述と考えております。
60	☆《○○像の実現に向けて》の中にある表記も○○○○○します、と表記されています。	
61	☆第2章の「理念」の項に「産業」に触れる記述がありません。	・第2章「1. 暮らしが息づく国際都市、品川区をつくる」は、産業を重視して記述しております。

No.	寄せられた意見の概要
■品川区の新たな都市像	
1. だれもが輝くにぎわい都市	
○都市像全体について	
62	5ページ 22行目・「考えています」…考えます。
63	5ページ24行目・「めざします」…めざすことが必要です。
64	5ページ《都市像の実現に向けて》※自発的・自主的な区民の支援 ※商工業や新たな情報産業などの振興支援 ※伝統と文化芸術の継承と発展 ※文化芸術とスポーツの振興 ※都市型観光と国際交流の推進
65	にぎわい都市の発想には絶対に反対する。居住地域は緑地に囲まれて騒音から隔離されていなければならない。当然町の生活を見下ろすような高層建築は一切認めない。右肩上がりの発想は最早通用しない時代に突入していることを行政も認識されたい。
66	企業数でも勤労者数でも多数を占める中小零細企業の発展は、品川区の産業や区民の暮らし、地域コミュニティを考える上で重要な課題である。この20年間で、工場数や商店は減少し、地場産業の衰退が著しい。「だれもが輝くにぎわい都市」にとって地域産業に力を注ぐ事が、重要な課題のひとつである。この課題が、明確にされず、都市型観光、情報産業にシフトしていくのは一面的ではないか。また、この「にぎわい都市」の政策展開での位置付けが、産業なのか、コミュニティなのか文化スポーツなのか不明瞭である。「にぎわい」で包括するには、無理があるのではないか。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
■品川区の新たな都市像		
1. だれもが輝くにぎわい都市		
○都市像全体について		
62	5ページ 22行目・「考えています」…考えます。	・文章全体の語感から、原文が妥当と考えます。
63	5ページ24行目・「めざします」…めざすことが必要です。	・積極的、能動的な意味を込めた表現であり、妥当な記述と考えております。
64	5ページ《都市像の実現に向けて》※自発的・自主的な区民の支援 ※商工業や新たな情報産業などの振興支援 ※伝統と文化芸術の継承と発展 ※文化芸術とスポーツの振興 ※都市型観光と国際交流の推進	
65	・だれもが輝くにぎわい都市は、右肩上がりの成長の発想であり、今はそういう時代でないことを行政も認識するべきだ。	・「だれもが輝くにぎわい都市」は、右肩上がりの経済成長を前提としたものではなく、住工商がバランス良く発展した品川区全体の魅力を高める方向性を示したものでございますので、ご理解をお願いいたします。
66	・ここ20年間の地場産業の衰退は著しい、この課題について明確にせず、都市型観光、情報産業にシフトしていくのは一面的ではないか。 ・この都市像の位置付けが産業なのかコミュニティなのか、文化なのかスポーツなのかが不明瞭である。	・品川区の特徴と活力の源である地域産業の発展と新しい産業集積の促進は、必ずしも対立するものではなく、今後を見すえて共に進めていくことが重要と考えております。都市型観光や情報産業にシフトしていくものではございません。 ・産業、コミュニティ、文化、スポーツなど区民の皆さまの様々な活動が発展することが、まちの活力になり、あるべき方向と考えております。

No.	寄せられた意見の概要
<b>○商店街の活性化</b>	
67	私共の場所は昔は荏原区といい、目黒区と隣り合わせの地区で品川区内ではすみの方になります。私の僻みかも知れませんが、何か子供の時の様に商店街通り(富士見通り)が淋しく思います。皆さん一生懸命やっています。目を掛けて下さい。宜しくお願いします。
68	区内の中小企業や駅前で繁盛する飲食店と、パツとしない商店街を何らかの形で有益につなげることはできないか(食材の迅速な調達、下ごしらえのパート請負、閉店後の清掃、残飯を区内農園肥料への活用等。場合によっては築地市場と連携し、区独自に安全な食材を区内の八百屋および飲食店へ安定供給するなど一考)
69	開発が進み駅前が高層ビルが立ち並んでいても一歩入ると昔ながらの商店街など…そのバランスが品川区の良い所だと思いますが、最近では古くからのお店がどんどんなくなってきてさみしいばかりです。大型店やコンビニなどで立ちゆかなくなっても、何らかの区のイベントの一環にならざるを得ないのでは？残すことはできないのでしょうか。どっか空き地空き店があると次に通ったときはコンビニかコーヒー屋なんてのは寂しい限りです。
70	町を構成する意味において商店は大切な存在だと思います。大店法などにより大中のスーパーが出店していますが、これはよく考えてみると町を破壊しているようにも思えます。非常に難しい問題ですが、昔からの商店がこのまま衰退していくと味気ない、ますます個人主義的になってしまい、震災や何か助け合わなければならない時にマイナスの要因になるのではないのでしょうか？どうかして町としてのサークルを成り立たせないといけないと思います。それには区独自に規制を設けることも必要な時期に来ていると思います。「自由」という言葉が一人歩きしている気がします。なんか寂しい感じがします。キーワードは「規制」です。モラルの問題も含めて今までと方向性を変えないと品川区民、いや国民としていけないところまで来ているのではないのでしょうか。
71	新しい都市像については、住工商がバランスよく発展し、と述べていますが、町工場は衰退し、100を越す商店街はシャッターが降りた店が目立ち活気を亡くしています。
72	素案を拝見させていただきまして、気になるところがありましたので意見します。・大崎などの新しいまちづくりについて 大きなビルが近年建てられています、入っている店はチェーン店ばかりで個性がありません。一方で、昔ながらの個人商店は減っています。区として、年間どれだけの個人商店がなくなり、チェーン店が増えているのか調査し、ぜひ、商店の活性化を図っていただきたいと思います。大型店の誘致はまわりの商店を寂れさせるので、ある程度の規制は必要だと思います。
73	品川区の新たな都市像に関して。1. だれにも輝くにぎわい都市。地域に密着し、その土地で育った固有の商店街のにぎわいは、その地域の繁栄、地域コミュニティの形成に密接に関わっており、「地域に密着した商店街の振興を支援します」の文言を本文に挿入する。
74	5ページ 10行目・「住工商」…住のことはこの文章の項では触れていませんが。
<b>○情報産業</b>	
75	5ページ14行目・「情報産業」…下段の表現は、「新たな情報産業」と表記されています。統一が望ましい。情報産業を単に産業とした方がよいと思います。特定な産業にすることはしないほうが良い。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
67	・旧荏原区に住んでいるが、商店街が寂しくなってきた。区として力をいれて欲しい。	<p>・基本構想素案(案)の中でもお示しておりますように、商店街や工場が地域の中に展開していることが品川区の発展にとって欠かすことのできないものであると考えておりまして、有効な施策を進めることで、商工業などの振興を支援してまいります。</p>
68	・区内の中小企業や駅前で繁盛する飲食店と、活気のない商店街を何らかの形で有益につなげることはできないか。	
69	・開発が進んでいるが、一歩入ると昔ながらの商店街があるなどのバランスが品川区の良いところだと思う。 ・最近では、古くからの店が無くなり、大型店やチェーン店などが増えてきており寂しい限りだ。	
70	・町を構成する意味において、商店は大切な存在であり、昔からの商店がこのまま衰退していくと味気ない、ますます個人主義的になってしまい、震災や何か助け合わなければならない時にマイナスの要因になるのではないかと。区独自に規制を設けることも必要ではないか。	
71	・新しい都市像については、住工商がバランスよく発展し、と述べていますが、町工場は衰退し、100を越す商店街はシャッターが降りた店が目立ち活気を亡くしている。	
72	・近年、再開発によるビルに入っている店舗はチェーン店ばかりで個性がない。一方で、昔ながらの個人商店は減っている。大型店の誘致はまわりの商店を寂れさせるので、ある程度規制し、商店の活性化を図るべきである。	
73	・地域に密着し、その土地で育った固有の商店街のにぎわいは、その地域の繁栄、地域コミュニティの形成に密接に関わっており、「地域に密着した商店街の振興を支援します」の文言を本文に挿入してはどうか。	
74	5ページ 10行目・「住工商」…住のことはこの文章の項では触れていない。	<p>・ご指摘の点につきましては、「品川区は利便性の高さや住みやすさから、近年昼夜間人口が増加しています。そして、町会・自治会などの区民活動が区内全域で行われています。」として、品川区の住みやすさと地域に根差した区民の皆さまの活動について高く評価しております。</p>
75	・情報産業を単に産業とし、特定な産業にすることはしないが良い。	<p>・文脈上、原文が妥当と考えます。 ・具体的に分かりやすくなるよう例示したものですので、原文が妥当と考えます。</p>

No.	寄せられた意見の概要
<b>〇コミュニティ</b>	
76	区立三木小の同窓会の役員です。全くのボランティアで常時20名位の卒業生が活動し、今11月末にTOCに300名の卒業生を集め同窓会を催します。遠く北海道からも楽しみに、90歳の先輩も懐かしがって参加されます。1万3000人を超える卒業生がいますが、海外も含め、沖縄から北海道まで住んでおられる方がいます。連絡が取れご返事(書面や電話等)いただける先輩は、皆品川を懐かしく思い出されています。(まさか東京から同窓会や会報で知らせがくるとは思っていなかったはず。)卒業生には、国際的な人、伝統技術を持っている人、先生、芸能人等々、様々な分野の方々がおられます。私達は大きな夢を品川区に持っています。是非、三木だけではなく全公立の同窓会組織の認知をお願いします。
77	品川区での生活でもっとも強く望むのは、古くからの住民と近年引っ越ししてきた住民との近所付き合い合いです。
78	共同住宅にお住まいの方達と町との関わり方 区役所の一出先機関を担っていますが、このままでは完全に分離してしまい、用をなさなくなる気がします。区の行事によりもまずは町のコミュニティに参加してもらうことが肝要と考えます。町→区という順番が大切だと思います。
79	安全、安心は町内会の活性化から…新人が参加できるよう門戸開放を
80	5ページ26行目・「自主的・自発的」…前述では、自発的・自主的となっています。
<b>〇にぎわいづくり</b>	
81	①目黒駅周辺で今後もバス営業所あなど再開発が進むので、東京が遅れている「金融」機能を集積してはどうか。 ②目黒川沿いに安心して走れるジョギングコースを整備する。その際、目黒区や渋谷区とも連携し、継ぎ目のない、車とも分離したコース整備をする。橋の間隔が長いところは人道橋をつくる。東京マラソンのコースにエントリーする。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
76	・区立小学校の同窓会の役員をやっている。卒業生には、国際的な人、伝統技術を持っている人、先生、芸能人等々、様々な分野で活躍しており、皆が、これからの品川区に大きく期待している。 ・同窓会組織等の活動について認知されたい。	・具体的な施策につきましては、新しい基本構想のもとで、効率的・効果的に展開してまいりたいと考えております。
77	・古くからの住民と近年引っ越ししてきた住民との近所付き合いが活発になるように望んでいる。	
78	・コミュニティの醸成のため、共同住宅に住んでいる人たちに、まず町のコミュニティへの参加を望む。	
79	・地域の安全、安心は町内会の活性化が大切であるため、新しい人が参加できるように門戸開放を。	
80	5ページ26行目・「自主的・自発的」…前述では、自発的・自主的となっています。	
81	・目黒駅周辺で再開発が進むので、金融機能を集積してはどうか。 ・目黒川沿いに安心して走れるジョギングコースを整備し、東京マラソンのコースにエントリーしてはどうか。	・具体的な施策につきましては、新しい基本構想のもとで、効率的・効果的に展開してまいりたいと考えております。

No.	寄せられた意見の概要
<b>○文化</b>	
82	○美術館の活用再考。他区と連携し、もっと多くの入場者(区外からも)を動員できる魅力的なソフト開発を。例:スタジオジブリとのコラボ。区内にあるタイ、インドネシア大使館と協働し、各国の芸術・文化団体との連携、招聘など。また、大地震でいまだ疲弊しつつある現地との、人道的見地からの施策・子どもたち間での友好交流。区民が特別待遇でプーケット島へ旅行できるような区独自企画を立てても面白い。「しながわ区民(高校生など)ウルトラ・クイズ大会」(仮称)などの目玉商品として企画する。
83	区民が楽しみながら文化を感じる事が出来るもの(水上レストランを区管でつくるなど)区民又はその他の人が安い費用で高度な文化にひたる。2. 品川にある技術や代々受け継がれてきたものを大切に伝えていく作業に力を入れる(高齢者や、その他の参加を)
84	5ページ 17行目・「文化やスポーツ」…文化芸術の表記が望ましい。
<b>○観光</b>	
85	観光地としては、旧品川宿・東海道の復元を通じ、観光地化すると良いと思う。品川のホテルに宿泊する外国人観光客の誘導を図ると良いと思う。
<b>○生涯学習</b>	
86	○品川区民の文化、スポーツ、学習運動を活発におこなえる施設の拡充を！！○品川区内で200～250名きぼの学習会ができる安い区立の施設を。以前品川区役所隣南部労政会館の講堂が大変使いやすかった。今、品川区が使っているようですから、一般解放をしてほしいし、そのような施設をつくってほしい。(交通の便がよい大井町近辺)○八潮は地域センター1ヶ所だけでスポーツをする施設がレクホール、音楽堂しかありません。スポーツ室は、夜のみの使用。そのためになかなか場所がとれず大変困っている。スポーツができる施設を。○八潮に特養ホームの施設を。今南小、南中の跡地の活用の論議がはじまっているので、上記二点について実現を。
87	生涯学習の充実と施設の完備を。特に音楽、舞踊をやる施設が不足している。防音設備のないところで音を出すサークルはまわりからの苦情で充分けいこができないでいる。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
82	・○美術館は他区と連携し、もっと多くの入場者(区外からも)を動員できる魅力的なソフト開発をしていくべきだ。	・具体的な施策につきましては、新しい基本構想のもとで、効率的・効果的に展開してまいりたいと考えております。
83	・区民又はその他の人びとが安い費用で高度な文化にひたれるようなものを整備して欲しい。 ・品川にある技術や代々受け継がれてきたものを大切に伝えていく作業に力を入れるべきである。	
84	5ページ 17行目・「文化やスポーツ」…文化芸術の表記が望ましい。	
85	・観光地としては、旧品川宿・東海道の復元を通じ、観光地化すると良いと思う。 ・品川のホテルに宿泊する外国人観光客の誘導を図ると良いと思う。	・基本構想素案(案)が「都市型観光と国際交流を推進します」としてありますように、新しい基本構想のもとで、効率的・効果的な施策を推進してまいりたいと考えております。
86	・八潮地区に文化、スポーツ、学習運動を活発におこなえる施設の拡充して欲しい。 ・品川区内で200～250名規模の学習会ができる安い区立の施設を整備して欲しい。	・具体的な施策につきましては、新しい基本構想のもとで、効率的・効果的に展開してまいりたいと考えております。
87	・防音設備があり、音楽や舞踊ができる施設を充実して欲しい。	

No.	寄せられた意見の概要
<b>2. 未来を創る子育て・教育都市</b>	
<b>○都市像全体について</b>	
88	私は老人の部類に入りますが老人に対する今の環境は幸せ過ぎて申し訳ないくらいです。未来の品川区のため、未来を作る若い人達のため子育て支援を充実し学校教育に力を入れて欲しいと思います。
89	6ページ16行目・「めざします」…「めざす必要があります」
90	6ページ18行目・「します」→「の支援」
91	6ページ19行目・「をはかります」→「削除」
92	6ページ 20行目・「を育成します」→「の育成」
93	6ページ 21行目・「めざします」→「の構築」
<b>○子育て支援</b>	
94	未来を創る子育て・教育都市 少子化を克服することは社会保障(年金)や商店、街づくりを担う後継者を確保する上で重要な観点です。従って若者が安心して子供を産み育てられる環境作りを力を注ぐべきと考えます。区の構想では、この点が若干弱いと思います。そこで、無料の健診の充実。産婦人科病院の援助。出産費用は最高50万円かかり、逆に健保からは35万円しか出ないので、負担がないようにする。そして安い保育園の充実。18才(高卒まで)医療無料化等TOTAL的に考えた施策が必要ではないでしょうか。
95	子供(子育て支援)ー出生してから幼稚園、小学校まで、子育て中の親の声に耳を傾けて欲しい。特に幼稚園前の子供の託児施設が少ない等、働かなくては保育園に預けられないのはおかしい。 子育て問題→保育園は仕事してないと入れないのはおかしい。特に子供が何人もいて、仕事を探しに行けない人はどうやって仕事を見つけることができるのか→その間誰か見てくれるのでしょうか？
96	幼稚園がマンションは増えているのに少なすぎる。
97	近年引っ越してきた住民は核家族が多く、子育てに不安を抱えています。金銭を介しての付き合いでも構わないので、保育園の送迎や小学生の下校後の預かりなどをしてくれる近所の方がいると良いのかなあとと思います。
98	女性も管理職や残業が当たり前なので ①全保育園での22時までの受け入れ ②官民いずれでも良いので子供(小学生含む)の下校後の預かりを実現して欲しい、特に構想では近所(地域)による子育てを望みます。
99	若いママたちが安心して出産出来る「妊産婦無料検診の実現」に援助を要求したいと思います。少子化の問題も解消され、未来の町づくりの政策に力を注いで下さる様おねがいします。
100	〈P6 2 未来を創る子育て・教育都市〉「相談相手のいないまま一人で悩んでいるお母さんも少なくありません」… 保育園の父母会など認めない品川区。区自身が父母をひとりひとりバラバラにしておきながらこんな事を言うなんて、とてもひどい話です。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
<b>2. 未来を創る子育て・教育都市</b>		
88	・未来の品川区のため、未来を創る若い人達のため子育て支援を充実し学校教育に力を入れて欲しい。	・新しい基本構想のもとで、全力を挙げたいと考えております。
89	6ページ16行目・「めざします」…「めざす必要があります」	・積極的、能動的な意味を込めた表現であり、妥当な記述と考えております。
90	6ページ18行目・「します」→「の支援」	
91	6ページ19行目・「をはかります」→「削除」	
92	6ページ 20行目・「を育成します」→「の育成」	
93	6ページ 21行目・「めざします」→「の構築」	
94	・少子化を克服することは社会保障や商店、街づくりを担う後継者を確保する上で重要な観点であり、安心して子供を産み育てられる環境づくりを注ぐべきと考える。	・保育園、幼稚園等の整備など、子どもを育てやすい環境づくりについては、《都市像の実現に向けて》の中に示しております。 ・区では、少子化対策は区の重点課題として、平成17年3月に「品川区次世代育成支援対策推進行動計画」を策定し、子どもたちが健やかに成長していける環境づくりを推進しております。また、これまでも子育てと仕事の両立支援を中心として、夜間保育など特別保育事業の充実や全国に先駆けて「幼保一体施設」の整備や子ども医療費助成など、子どもを産み育てやすい環境整備や経済的支援を重点的・総合的に行ってきております。 ・住民相互の子どもの預かりは、現在、区内2か所のファミリーサポートセンターで取り組んでおります。 ・幼稚園につきましては、入園需要を満たしていると考えております。 ・具体的な施策につきましては、新しい基本構想のもとで、効率的・効果的に展開してまいりたいと考えております。
95	・働かないと保育園に入れないのはおかしい。子どもを見る人がいなければ、仕事を探しに行くことができない。 ・子育て中の親の声に耳を傾けるべきだ。	
96	・マンションが増えているのに比べ、幼稚園は少なすぎる。	
97	・金銭を介しての付き合いでも構わないので、保育園の送迎や小学生の下校後の預かりなどをしてくれる近所の方がいると良いと考える。	
98	・女性も管理職や残業が当たり前の時代であつたため、全保育園での22時までの受け入れや官民いずれでも良いが子ども(小学生含む)の下校後の預かりを実現して欲しい。	
99	・若いママたちが安心して出産出来る「妊産婦無料検診の実現」に援助を要求したい。	
100	・「相談相手のいないまま一人で悩んでいるお母さんも少なくありません」とは、区自身が父母会をひとりひとりバラバラにしておきながらこんな事を言うとはひどい話だ。	



No.	寄せられた意見の概要
101	6ページ 2行目～7行目・指摘が細かすぎ問題提起が暗すぎます。対極的に変えたほうが良いと思います。例文としてあげます…文化芸術は、日本古来の伝統文化を大切にするとともに、文化芸術を伝承し、新たなものを創り出すことは、人々の感性を豊かにし、互いに理解しあい、尊重しあう風土をはぐくみ、ひいては都市に活力と賑わいをもたらす源泉である。スポーツは、人間の身体的、精神的な欲求に応え、その活動を通じて心身をはぐくみ、規範と礼節を重んじる心を涵養する世界共通のものであり、観る者に努力の尊さと勇気の大切さを伝え、心に感銘を与える。また文化芸術とスポーツは、すべての世代にわたって地域への愛着と誇りをはぐくむ確かな礎であり次代を担う子供たちにとっても大きな励ましである。
102	品川区が小中一貫校と幼保一元化をはじめた事をメインにして教育都市を打ち出すことは早急すぎます。 広報に載った「次代を担う人材～責務です。」は素案の文にはないものですが、とてもおかしく思えます。 成長に応じた育成策とは何を言っているのか明確でなく判りません。 小さい年齢から選別とも疑ってしまうざるを得ない文章です。 又、子育て支援策としてゆきとどいた保育環境、こどものあそび場、公園づくりについても大切な分野です。 親育ち、子育てを支援するためにどんなことを推進していくのかイメージが沸きません。 教育と保育の分野で専門家が生き生きと力を発揮し父母と力を合わせられる方向を強く望みます。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
101	・子育てに関する指摘が細かすぎ、問題提起が暗すぎる。	・ご指摘の主旨を踏まえて、6ページ3行目の表現を下記のとおり修正いたします。 「子育てに直面して、相談相手のいないまま一人で悩んでいるお母さんも少なくありません。」 ・7行目に下記の文章を追加します。 「一方、早朝から野球やサッカーなどの練習にはげむ元気な子どもたちも多く見られます。」
102	・小中一貫校と幼保一元化をはじめた事をメインにして教育都市を打ち出すことは早急である。小さい年齢から選別するのではないかと疑わざるを得ない。	・小中一貫校と幼保一元化につきましては、区の教育改革や子育て支援策の一例をお示したものでございます。また、基本構想は将来の都市像をお示しするものでございますので、ご理解をお願いいたします。なお、「成長に応じた育成策」につきましては、選別を指向するものではございません。具体的な施策につきましては、新しい基本構想のもとで、効率的・効果的に展開してまいりたいと考えております。

No.	寄せられた意見の概要
<b>○学校教育</b>	
103	「品川区の新たな都市像 2、未来を創る子育て・教育都市の教育」に関する内容について意見をのべます。私は、「小中一貫教育などの教育改革は全国から高い評価を得て、多くの自治体の採り入れるところとなっています。」について異論があります。高い評価とのべていますが、その根拠はなんでしょうか。学校選択制においては、都内では、多数ですが、全国では10%未満であります。小中一貫校についても、教育学会の中では様々な意見があり、公立学校では、実験の段階です。2007年11月9日、日野学園小中一貫校公開授業の際、前川文部審議官は、挨拶の中で「小中一貫教育は、実験である」と述べられていました。品川の小中一貫教育は、平成15年7月10日、区長名で内閣に提出した「構造改革特別区域計画」であり、平成16年度からの実施となっています。平成25年度に見直しをおこなうという期間が決まっている計画なのです。この計画自体、現場教育や父母や区民の関係者との論議も十分にされないままに実施されており、教員も子どもたちも振り回されているのが現状です。したがって評価も出ていない計画に長期基本構想に明記する事はふさわしくないと考え、削除を求めます。
104	以下、若干の意見を述べます。品川区が学校選択制を導入して7年目になります。教師の意識改革を目的として出発しましたが、現在、問題点と課題がいくつかみられます。1、子どもや親、地域の学校観が大きく変わったことです。学校に対して「楽しく学びあう、憩い合う、いい学校にしよう」という意識から、「選び、競いあいの場所」となってきたこと。競い合いにまけたところは、駄目な学校と見られ、選択からはずされていく傾向が顕著になったことです。最近、こんな話を聞きました。ある小学校ですが、子どもたちが、低学年で、荒れはじめました。子ども達の間から「こんな学校、転校してやる」という声が出たということです。先生たちは、びっくりしたとのことですが、私は、この話を聞いて、子ども達の学校観が大きく変化したこと、驚きました。何とか、改善をしようとする気持ちよりも、避けてとおる傾向があるのです。これは、親も同様な傾向がみられます。ある学校の話ですが、子どもが進級する際のクラス換えの時、母親が、担任に対して「Aくんと同じクラスになったら、学校を転校します」と述べたそうです。2、地域と学校との関係が希薄となり、子どもの育つ環境が大きく損なわれてきていることを指摘します。
105	今年の夏、私は、町会長や商店会さんたちを訪問しました。「自分の地域にすんでいる子ども達が、8・3運動をしていて、あいさつをしようとしても、うちの学校を通り過ぎてよその学校に行ってしまうので、なんともさびしい」「お祭りの時も地域の子も達はないで、よその子がくる」「最近、遠くから通ってきているので、よくわからない子どもが増えた」「町に遊んでいる子どもの姿が少なくなっている」「学校の入学式に行っても、顔がわからない子が増えた」など、町会長さんや、商店会長さんたちは、子どもたちのことをとても気にしています。学校選択制については、町では、異論続出です。それは、これまで、地域の子もとして大切に育ててきた風習が大きく崩れていくことへの不安です。教育長は、6月の教育委員会の席上、町会長の発言を批判して「もっと広い心で品川の子もとしてみていただきたい」趣旨の発言をしていましたが、そんな具合にはいけません。顔と顔が繋がってこそ、心が通じ合うのですから。学校選択制は、地域と学校の絆をよわめ、地域の子育て力を後退させかねません。学校選択制は、区民の創意で見直し、学校と地域で力をあわせて子どもを育てていく事に力を注ぐ事、地域の文化であることを明記していただきたいと考えます。3、小中一貫校、一貫教育は、壮大な文部科学省の実験です。子どもたちの成長や発達にとって、どうか、もっと、慎重に研究、研修すべき分野だと考えます。小中一貫校も今は、確かに人気校であるかもしれませんが、しかし、日野学園の公開授業を見させていただきましたが、小学1年生が一クラス38人のすしずめの状況でした。1年生のお母さんが言われていました。「子どもが落ち着かなくて心配している。運動会も、1年生なのに、夕方5時30分までやっていた。徒競走だけだったし、かわいそうだった。楽しみにしていたのに、もっと、人数を少なくして、小学生のことを考えた学校にしていきたい。校長先生にもお願いをしているのですが。」と。毎日の遊ぶ時間も少なく、つめこみ、細切れの授業では、子どもも悲鳴を上げている状況です。
106	未来を創る子育て・教育都市 全国に先駆けて学校選択制を導入して7年。地域と学校との関係が希薄となり、町会から、不安の声が広がっている。また、学校間の格差が拡大され、本来の公教育のあり方も問われてきている。小中一貫校などの教育改革も全国に発信しているが、詰め込み教育や習熟度別の競争教育などにより、新たなひずみが生まれている。その意味では、品川の教育改革は検証されるべき制度であり、全国から「高い評価を得て」いるという認識は問題である。いじめ、不登校、少年犯罪の増加など、子どもたちの人格を育成する教育こそ、その中心にすえられるべきである。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
103	・小中一貫教育などの教育改革は全国から高い評価を得ているとしている根拠は何か。根拠の無いことを基本構想に明記する事はふさわしくないので、削除を求める。	・区では、学校選択制や小中一貫教育、学校の外部評価制度、特色のある学校づくりなどを行い、教育改革を進めております。 ・小中一貫教育は、小・中学校9年間を見通した連続性・継続性のある教育活動の中で確かな学力、豊かな社会性・人間性を身に付けるとともに、一人ひとりの個性や能力を伸ばすため実施しております。学校選択制は、社会の変化に対応した学校教育の内容の充実と質の向上を目的に、教育現場における特色ある教育活動の展開と個性的な学校づくりを進めるとともに、より子どもに適した教育を受けさせたいという保護者の願いに沿った学校が選べるよう実施しております。小中一貫教育は全国的な拡がりをみせており、また文部科学省中央教育審議会答申(平成17年10月26日)においても「義務教育に関する制度の見直しとして義務教育学校を設置することの可能性」や「カリキュラム区分の弾力化」など、学校間の連携・接続を改善するための仕組みに関する検討が必要であることが明記されました。また、内閣に設置された教育再生会議においても9年制の義務教育学校(小中一貫校)の導入が提言されております。さらに、学校選択制は、自ら選んだ学校をともに支えていくといった、家庭、地域、学校の実質的なつながりを構築することを目的にしたものです。実際に、学校は保護者や外部評価者に、さまざまな問題を積極的に相談し、情報を共有しながらよりよい解決策を打ち出すように変わってきております。また、各学校では、区民まつり等の町会活動、地域での行事やボランティア活動に積極的に参加するよう指導しており、地域とのつながりを大切にしております。したがって、原文が妥当と考えます。
104	・学校選択制は、学校に通う子もその親も、改善の努力をするのではなく、避けて通る傾向が強くなっていると感じる。学校観が大きく変化している。 ・地域と学校の関係が希薄となっている。	・学校選択制は、学校に通う子もその親も、改善の努力をするのではなく、避けて通る傾向が強くなっていると感じる。学校観が大きく変化している。 ・地域と学校の関係が希薄となっている。
105	・学校選択制は、地域と学校の絆をよわめ、地域の子育て力を後退させかねない。教育長から「もっと広い心で品川の子もとしてみていただきたい」趣旨の発言があったが、顔と顔が繋がってこそ、心が通じ合うものと考えます。	・学校選択制は、地域と学校の絆をよわめ、地域の子育て力を後退させかねない。教育長から「もっと広い心で品川の子もとしてみていただきたい」趣旨の発言があったが、顔と顔が繋がってこそ、心が通じ合うものと考えます。
106	・学校選択制を導入し、地域と学校との関係が希薄となり、町会から、不安の声が広がっている。また、学校間の格差が拡大され、本来の公教育のあり方も問われてきている。 ・品川の教育改革は検証されるべき制度であり、全国から「高い評価を得て」いるという認識は問題である。	・学校選択制は、自ら選んだ学校をともに支えていくといった、家庭、地域、学校の実質的なつながりを構築することを目的にしたものです。実際に、学校は保護者や外部評価者に、さまざまな問題を積極的に相談し、情報を共有しながらよりよい解決策を打ち出すように変わってきております。また、各学校では、区民まつり等の町会活動、地域での行事やボランティア活動に積極的に参加するよう指導しており、地域とのつながりを大切にしております。

No.	寄せられた意見の概要
107	教育の面では、子供たちの学力の低下、いじめ、家庭や地域での教育の低下、朝食のとれない子どもや、一人で食卓につく子どもの対策で、幼保一元化による子育て支援の充実と述べていますが、その内容はみえません。中高一貫校が全国から評価を受けていると述べていますが、管理と競争のエリート作りの教育を誰がどう評価しているのですか。親同士だって競争の中で悪い人間関係をつくることになりませんか。
108	今年の7月、玉川学園での教育長の講演内容を拝見して驚きました。学校を企業にたとえ、その経営方針を述べています。「教育とは有り体にいえば、税金を使って予算を組み、お金を確保し、人を使う。その結果、どういう成果があがるかというのです」(2007年一貫教育セミナーat Tamagawa《7月27日》講演から)と述べています。学校は、人格の形成をめざし、社会の形成の担い手として育てることにあると考えます。現在、教育長のもとに学事制度審議会が設置され、非公開で小規模校の統廃合を視野に入れての審議が推察されます。子どもたちにとって「楽しい学校」とは、学ぶ意欲が大切にされ、友達同士が認め合え自分の成長が喜びに感じられる事だと考えます。したがって、基本構想には、是非、「教育は、人格の形成を目的とし、ひとり一人の学ぶ喜びを大事にする学校をめざす」「少人数学級で、楽しい学校をめざす」内容を盛り込んでいただきたいと思えます。以上
109	選択制、小中一貫教育の導入により、教育現場は「市民科」による“道徳”として敬語の押しつけ、“考える”という課程抜きの詰め込み教育(漢字など)の中で、子ども達が悲鳴をあげている実態を目にし耳にしています。子どもが健やかに育つ環境、教育行政をこそ望みます。「平和で人権が尊重される社会」(素案の文言)は、当然ながら子どもの学習権を保障し、どの子も落ちこぼさない教育の実現のために学校現場の民主々義と、少人数学級(当面30人)が不可欠であることを先進国の事例が示しています。品川区は「切り捨て」教育の路線を英断をもって変更することを期待します。
110	区政モニターに参加した折りに記入したアンケートにも記しましたが、一点教育制度改革の負の部分ー地域のつながりを壊している側面が否定できません。それを回復させるための軌道修正を考えていかないとならないと思っています。
111	小中一貫校よりも30人学級の実現に力を入れて下さい。
112	①国の基準を無視した小中一貫教育は低学年の子どもに大きな負担を加え、つめこみによる学力格差の広がりをまねいています。ひとりひとりの子どもに、まともなむきあい、確かな学力をつけさせるために、まず、小中一貫カリキュラムを中止することを要求します。○小・中の教員の交流のために、中学のわくで入った時間講師を小学校にはけんする計式的交流をやめる。②次に市民料の創設により、教師の創意工夫の入り込む余地のないカリキュラムとなっています。自ら考え行動する子どもを育てるためにステューデントシティ・キャップスファイナンスパーク等をやめ、各校・各級の問題にそった課題に取り組めるような柔軟な市民料にしてほしい。③少人数授業やI・Tでなく、少人数学級を。特に過密内容の低学年への措置が必要
113	教育改革について。近所の小学校が統廃合により廃校となりました。ガランとした校舎、校庭を見ると何ともいえない寂しい気持ちになります。ぜひ、有効に活用してほしいです。また、小学校の統廃合はよくないと思うので、これを小中一貫化とか教育改革とか宣伝するのはやめてほしいです。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
107	・小中一貫教育が全国から評価を受けていると述べているが、誰がどう評価しているのか。	・小中一貫教育は、小・中学校9年間を見通した連続性・継続性のある教育活動の中で確かな学力、豊かな社会性・人間性を身に付けるとともに、一人ひとりの個性や能力を伸ばすため実施しております。
108	・基本構想には、「教育は、人格の形成を目的とし、一人ひとりの学ぶ喜びを大事にする学校をめざす」「少人数学級で、楽しい学校をめざす」という内容を盛り込んでほしい。	・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。
109	・品川区の教育改革は先進国の事例に着目し、路線について英断をもって変更することを期待する。	・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。 ・少人数学級についてですが、区では一律に定員を決めるのではなく、総合的に子どもの教育環境を充実させるため様々な教育改革に取り組んでおります。
110	・学校選択制は、地域のつながりを壊している側面が否定できない。それを回復させるための軌道修正を考えていく必要がある、	・学校選択制は、自ら選んだ学校をともに支えていくといった、家庭、地域、学校の実質的なつながりを構築することを目的にしたものです。実際に、学校は保護者や外部評価者に、さまざまな問題を積極的に相談し、情報を共有しながらよりよい解決策を打ち出すようになってきております。また、各学校では、区民まつり等の町会活動、地域での行事やボランティア活動に積極的に参加するよう指導しており、地域とのつながりを大切にしております。
111	・小中一貫校よりも30人学級の実現に力を入れるべき。	・学校では習熟度別学習や小学校における教科担任制などにより一人ひとりの個性や能力に応じた指導を行っております。
112	・小中一貫教育は低学年の子供に大きな負担を加えるため、カリキュラムの中止を要求する。 ・市民科については、自ら考え行動する子どもを育てるために、各校・各級の問題に沿って取り組めるような科目にして欲しい。	・小中一貫教育は多くの保護者から評価と期待を受けております。市民科は、教養豊かで品格のある人間を育てることをめざし、児童・生徒一人ひとりが自らのあり方や生き方を自覚し、生きる筋道を見付けながら自らの人生観を構築するための基礎となる資質や能力を育むため取り入れております。少人数学級についてですが、区では一律に定員を決めるのではなく、総合的に子どもの教育環境を充実させるため様々な教育改革に取り組んでおります。
113	・近所の小学校が統廃合で廃校になり寂しい、跡施設は有効に活用してもらいたい。 ・小学校の統廃合は良くないと思う、これを小中一貫化とか教育改革とか宣伝するのはやめて欲しい。	・学校の跡施設は原小学校が高齢者施設や認可保育所、地域活動施設に転用したように有効に活用してまいります。 ・小中一貫教育は、小・中学校9年間を見通した連続性・継続性のある教育活動の中で確かな学力、豊かな社会性・人間性を身に付けるとともに、一人ひとりの個性や能力を伸ばすため実施しており、多くの保護者から評価と期待を受けております。

No.	寄せられた意見の概要
114	特に保育や教育について今までの蓄積された経験や歴史を受け継いでいってほしい。これからの品川区を作っていく世代をきちんと育てていくことが大切である。・小中一貫教育はすぐに中止してほしい。・幼保一元化はまだはやすぎる。無理がある。
115	将来の品川を考えると、1. 教育の質の向上…ソフトのアップ
<b>○平和・人権</b>	
116	また、教育のために「平和と人権が尊重される社会が不可欠」とあるが、「平和」と「人権」という課題が、構想の中でこの記述しかないことは問題である。
117	区民の声を生かす、また、たくさんの区民のみなさんのお声をお聞きになった基本構想といわれていますが、以下3点についての視点が弱いと思います。1. 平和 2. 環境保全 3. 区民が主体で政策を決める。国際都市品川を標榜するのならば、まず第一に平和な地域を区民主体でつくるといふ屋台骨がしっかりしていないように思います。区民保護計画実施にあたっては、品川区の主体性がない。地方自治体の本旨にのっとり、国主体の国民保護法体系は有事立法の中にあり、特定の外国人の排除につながる大変危険な側面をはらんだ法律である。住民の主体性でどの一人の人権も脅かさないという毅然とした平和な自治体づくりの姿勢が望まれるところである。大切なことはいのちを守りつなげていく・どんな小さなひとりの人権をもまもっていく・差別や紛争をゆるさない。これが本当に平和に安心安全に暮らしていくことの根本だと思います。
118	未来を創る子育て・教育都市。小中一貫校の運営に区、教育委員会、教師、父兄の他に卒業生、地域住民も参加してもらい、地域住民の絆を育み、地域コミュニティの確立、地域伝統、文化の継承に努め、合わせ郷土愛を育む。(それには学区制度が望ましい)本文中にある「そして、この責務の達成には、平和で人権が尊重される社会が不可欠であることはいまでもありません」「平和で人権が尊重される社会をめざします。」の文言は区の特有性でなく普遍的な事柄なので削除する。
119	またその責務の達成については平和と人権と述べていますが、有事立法が制定されているなかで、戦争に協力するのですか？非核都市宣言は必要です。戦争を肯定する立場は人権は守れないでしょう。
120	基本構想には品川の非核平和都市宣言にもとづいた平和な品川区の街づくり構想が欠落しています。国際連帯をはかる上でも平和の問題はぬきには出来ません。基本構想にぜひ平和～非核平和都市宣言を入れた街づくりの検討をお願いします。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
114	・保育や教育について今までの蓄積された経験や歴史を受け継いでいってほしい。 ・小中一貫教育はすぐに中止してほしい。 ・幼保一元化はまだ早すぎる。無理がある。	これからの品川区を担う世代をきちんと育てることが、「未来を創る子育て・教育都市」の主旨のひとつと考えております。小中一貫教育および幼保一元化につきましても、保護者をはじめ多くの区民の皆さまのご理解とご期待をいただいております。
115	将来の品川を考えると、1. 教育の質の向上…ソフトのアップ	・ご意見の主旨を踏まえ、教育の質および環境の充実を図ってまいります。
116	・「平和と人権が尊重される社会が不可欠」とあるが、「平和」と「人権」という課題が、基本構想の中でこの記述しかないことは問題である。	<p>・品川区では昭和60年に「非核平和都市品川宣言」を宣言し、また、平成5年に「人権尊重都市品川宣言」の宣言をしております。将来にわたりましても、こうした平和・人権の尊重が重要であると考えておまして、第3章2. 未来を創る子育て・教育都市の本文中にも、また「都市像の実現に向けて」においても、平和と人権が尊重される社会の実現について示しております。</p> <p>・環境保全につきましては、第3章「4. 次代につなぐ環境都市」で環境を重視して記述しております。</p> <p>・区民が主体で政策を決めるという視点につきましては、第4章の区政運営の基本方針で区民参加の区政運営を重視して記述しております。</p> <p>・また、平和と人権につきましては、普遍的な事柄ではありますが、区でも重視してまいりますので特に記述しております。</p>
117	・基本構想の記述について、平和、環境保全、区民が主体で政策を決めるという視点が弱い。	
118	・地域住民の絆を育み、郷土愛を育むためには学校選択制ではなく学区制が望ましい。 ・平和で人権が尊重される社会が不可欠であることは言うまでも無い普遍的なことであり、品川区特有のことではないため、記述を削除したほうが良い。	
119	・非核都市宣言は必要である。	
120	・基本構想素案(案)には品川の非核平和都市宣言にもとづいた平和な品川区の街づくり構想が欠落している。	

No.	寄せられた意見の概要
<b>3. みんなで築く健康・福祉都市</b>	
<b>○将来像全般</b>	
121	みんなで築く、健康・福祉都市については、高齢者や障害者が笑顔で暮らせる福祉の町作りと述べていますが、具体的には見えません。例えばデンマークとかスウェーデンのような福祉社会を目指すとしたら住民は納得するでしょう。住民の大半は行政による本格的な福祉政策を望んでいるのですから、しっかりした計画を示して下さらない限り、助け合う地域社会の推進はないと思います。
122	みんなで築く健康・福祉都市 超高齢社会の到来のもとで、「福祉のまちづくり」の重要性はその言をまたない。しかし、「ひとり行政のみの努力で達成できるものでない」として、「みんなで築く」ことが強調されている。高齢者や障害者が抱える大きな問題は、医療や介護、働く職場、住宅などであり、個人の努力だけでは限界がある。自助、共助、公助と、個人の責任と行政責任を同列に置くのではなく、行政が生存権や基本的人権を守るため、すべての分野でどう支援していくか明確にする事が求められている。そのもとで、住民の自主性、自発性を尊重し、対等平等に取り組みを支援していく行政の立場こそ求められる。
123	第3章③について「行政の努力だけで達成できるものではありません」という文章に違和感を感じました。区民ひとりひとりの政治参加は必要だとは思いますが、この言い回しは区の行政としての責任を放棄しているように感じます。行政だけが努力しろ、とは思いませんが、納税しているものとしては、区に対しては最大限の努力をしてほしいと切に願います。以上、よろしく願いいたします。
124	3. みんなで築く健康・福祉都市。超高齢化社会の到来が予測されていますが、この事象は地方でというより、東京都始め都市部で顕著となり、都市部で特に大きな問題となるのではないかと。そうであれば、その認識の下に高齢化対策、福祉の充実を図るべきだと考えます。
125	7ページ 2行目・「そして10年後の」… 3行目・「国と同じ年に」… 5行目・「6年後の」… ここまでの表現は、危機感を煽りすぎているように感じます。
126	7ページ11行目・「ひとり」…この表記は必要ありません。
127	7ページ 12行目・「区民の声をよく聴き、相互」…「区民と行政相互の」の方がわかりやすい。
128	7ページ 13行目・「挙げます」…「挙げる必要があります」の表現が望ましい。
129	7ページ 16行目・「その実現を目指します」…「実現する必要があります」の表現が望ましい。
130	7ページ18行目・「します」「図ります」「図ります」「します」を削除

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
121	・高齢者や障害者が笑顔で暮らせる福祉のまちづくりが何であるか、具体的には見えない。 ・住民の大半は行政による本格的な福祉政策を望んでいるので、しっかりした計画を示さなければ、助け合う地域社会の推進はないと思う。	・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。
122	・自助、共助、公助と、個人の責任と行政責任を同列に置くのではなく、行政が生存権や基本的人権を守るため、すべての分野でどう支援していくか明確にする事が求められている。	・行政だけではなく、区民の皆さまともお互いに協力し合いながら進めていくという意味で用いたもので、区は区のすべきことに全力を挙げてまいります。
123	・「行政の努力だけで達成できるものではありません」という文章は、区民ひとりひとりの参加は必要だが、この言い回しは区の行政としての責任を放棄しているように感じる。	
124	・都市部における超高齢化という現象を踏まえた、高齢化対策、福祉の充実について述べるべきではないかと。	・基本構想素案(案)にもありますように、超高齢社会の到来が予測されている今、区としても、さらに高齢者福祉の充実に努めてまいります。
125	7ページ 2行目・「そして10年後の」… 3行目・「国と同じ年に」… 5行目・「6年後の」… ここまでの表現は、危機感を煽りすぎているように感じる。	・ご意見の主旨を踏まえ、下記の文章を7ページ6行目に追加いたします。 「一方、現在の品川区には30歳代前半の人口が一番多く、今後壮年層として健康な家庭を築いていくことが期待されます。」
126	7ページ11行目・「ひとり」…この表記は必要ありません。	・行政のみの努力で達成できるものではないことを強調したものです。
127	7ページ 12行目・「区民の声をよく聴き、相互」…「区民と行政相互の」の方がわかりやすい。	・「区民の声をよく聴く」ことを強調したものです。
128	7ページ 13行目・「挙げます」…「挙げる必要があります」の表現が望ましい。	
129	7ページ 16行目・「その実現をめざします」…「実現する必要があります」の表現が望ましい。	・積極的、能動的な意味を込めた表現であり、妥当な記述と考えております。
130	7ページ18行目・「します」「図ります」「図ります」「します」を削除	

No.	寄せられた意見の概要
<b>○医療</b>	
131	・区内の大学病院と小規模診療所間の役割分担について。 保健所がもっと積極的に動き、地域医療を変革。また、日本一の行政サービスの目玉として、区内の病院では、いわゆる”無駄な待ち時間”を一切なくす！大胆な改革ができないか？
132	二年前までは保健所などで老人の検査をしており身体じゅうの各種の検査をしていました。私は健康ですが、老人としてこの検査を受けることは重要なことで毎年検査を受けておりました。保健所、保健センター等の検査を前のように始めていただきたく御願います。昨年からは民間の医者で検査を受けることと変更になりました。私はなるべく大きな医院をさがして検査を受けましたが、からだを診察して体重をはかり、レントゲンをとるだけのもので、身体全体の検査をするものではありませんでした。保健所の検査は目の検査、尿の検査、体重、血液の検査、便の検査、耳鼻科の検査など身体じゅうの検査をして結果をお話ししてください。老人の検査はこのようなことが必要と考えております。前のように保健所などの検査を始めるよう御願いたします。
133	福祉に関する事で、高齢者にとっては、最近の医療費高が最も切実な問題で、これは国の政策を何とか考えなければどうにもなりません。区でいくら施設を作ったり、バスを走らせてもむなしいばかりです。国にはたらきかけることをしてほしいです。
134	高齢者障害者対策について 第3章③健康福祉都市において医療や介護についてふれていないが一考あって良いと思う
135	品川が誇る国民皆保健に近い医療体制を制度を高めて広く普及させ品川区でくらしたい？という充実を考えていただきたい
<b>○障害者福祉</b>	
136	・区民が、高待遇で働けるよう区独自の教育訓練でサポートできないか。障害者への就労サポートにも、改善余地はないか。
137	健康や福祉が重要となっていますが施策の内容がよくわかりません。アンケートでも高齢者福祉がトップになっています。区民のくらしの目線で考えていただきたい。○要望として原小学校跡地のケアホームの利用料を減免制度を考えてください。障害者用のリハビリ施設が少なく(さくら会1カ所)申し込み者が多く大変です。私の夫も片マヒで大田区の民間施設に通っています。リハビリを続けることによって病状は改善し又維持出来ます。○リハビリ施設を充実して下さい。11月の本会議で将来の課題として・特養ホーム増設をと区長さんの答弁がされたということで大変よろこんでいます。・早い実施をお願いいたします。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
131	・保健所がもっと積極的に動き、地域医療を変革していくべきである。	<p>・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。</p>
132	・保健所での高齢者の検診を再開して欲しい。	
133	・医療費の抑制のため、国に働きかけて欲しい。	
134	・都市像において、医療や介護についてふれるべきではないか。	
135	・医療制度を充実させ、品川区で暮らしたいと思えるよう充実を図って欲しい。	
136	・障害者の就業サポートのため、区独自の教育訓練が行えないか。	<p>・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。</p>
137	・健康や福祉が重要とのことだが、施策の内容がよく分からない。	

No.	寄せられた意見の概要
<b>○高齢者福祉</b>	
138	品川区は早くから福祉に力を入れてくれています。主人も20年間病気で、この2年は家では見られず施設回りをしていますが、すぐ3ヶ月の所6ヶ月の所なるべく品川区、大田区ぐらいで回ればなど、私も70歳遠くに行くことができず家の者に病院に行く老々介護になってしまいます。お金も2人が掛かってしまい生活は大変です。これってぜひいたくでしょうか。また次の所を探すところです。今平和の里さんにお世話になっているのですが9月に切れているのです。
139	例えば都南病院跡地に老人保健センターグループホーム等の施設、また幼児を長時間預けられる施設、このような総合福祉施設の建設を早急に望む。
140	伝統と文化を伝え、育むためには、地域の活力が決定的です。気力、体力の充実が不可欠。元気な高齢者を多くし、医療費を圧縮する戦略的方向をすえながら、そのための予防分野の強化。実際今困っている孤老に近い高齢者の救済(ex国民年金レベルでも入所できる特養ホーム)、介護人員となっている中高齢者への援助策、若い福祉のいない手が希望と展望を失わない労働条件の改善と待遇改善などがなければ、絵空ごとになり、一部富裕層むけ政策に終わってしまうと思います。(ちょっとヤワラカイ分野で)ー思いつき・・・京都や伝統文化をもつ街で「〇〇検定」が行われていますが、品川でもどうでしょう？
141	入院しても3ヶ月で病院を出され在宅で看護出来ない人は品川で生まれ住みなれた場所にはいられず、家族がいても看護が出来ずいじめられて孤独に死を待つばかりです。戦争に負け商売も出来ず家も金にも困りなんとか苦しい時を生きてきた人たちを救って下さい。特別老人ホームを造って下さい。小中学校も少数になり戸越銀座に合併してホームが出来ましたね。あの様なことも出来ると思います、はずです。(出来る)大井都南病院の跡地はどうして空地ですか？高齢者は増えるばかり急いで考えて下さい。
142	これからの時代にあった高齢者福祉に対すること。例えば、お年寄りには、もっと元気になる体力づくりのできる場所など設けるなどetc いつもまでも健康で楽しく生活してもらいたいと思う。
143	高齢者が増える状況のなかで、特養ホームの増設を(待機者がないように)病気になって、きちんと治療を受け十分に入院していただける制度を。治らないうちに退院させるような人権無視はやめてほしい。
144	高齢者施設の増強 ①シルバーセンターの拡充 ②高齢者向け運動施設を拡充して欲しい→教育委員会の考え方を切り換えして欲しい
<b>○地域福祉</b>	
145	お年寄りー核家族が多くなりつつある中で弱者である老人が1人でも楽しく明るく安心して住める町であって欲しいので、町ぐるみで向きあって協力しなければならない問題に積極的に向きあって欲しいと思ったため→お年寄りの1人1人の声に耳を傾けて欲しい。
146	福祉及び防災については特に町内会及び各団体との関係が必要であると思います。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
138	・自宅での介護が困難なため、施設に入所しているが、品川区や大田区ぐらいの近くに施設に入りたい。	<p>・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。</p> <p>・新たな高齢者福祉施設につきましては、都南病院跡地や原小跡地に整備してまいります。</p>
139	・都南病院跡地のように、高齢者施設と子育て支援施設が一体的に整備される、総合福祉施設の建設を早急に望む。	
140	・元気な高齢者を多く、医療費を圧縮するためには、予防分野の強化するべきである。 ・介護を担う人員の待遇を改善していかなければ、健康福祉都市は実現できない。	
141	・高齢者人口は急速に増えているので、早急な対策が必要である。(特養ホーム)	
142	・高齢者に・いつもまでも健康で楽しく生活してもらうため、もっと元気になる体力づくりのできる場所などを設けてはどうか。	
143	・特養ホームの待機者がでないようにを増設して欲しい。	
144	・シルバーセンターの拡充や、高齢者向けの運動施設を拡充して欲しい。	
145	・高齢者が一人でも楽しく明るく住める町であるため、町ぐるみで協力しなければならない。	
146	・福祉及び防災については特に町内会及び各団体との関係が必要である。	<p>・ご指摘のように、今後、区民の皆さまの協力や町会等の団体との連携により、助け合い、支え合う地域福祉をさらに推進してまいりたいと考えております。</p>

No.	寄せられた意見の概要
4. 次代につなぐ環境都市	
○全般	
147	「都市像」の四つ目に「次代につなぐ環境都市」とありますが、「どういう性格の環境」なのか意味不明です。これでは今のままの環境でも良いことになり、長期目標にはなりません。性格付けをしない言葉は、無責任な表現となるので止めましょう。
148	8ページ 4行目・「向上させたいと考えています」…「させる必要があります」
149	8ページ 8行目・「ことではないでしょうか」…「ことであります」
150	8ページ10行目・「協力が不可欠」…「協力が必要」の表現が前向きです。
151	8ページ18行目・「実現をめざします」…「する必要があります」
152	8ページ 21行目・「をつくります」…「つくり」
153	8ページ 22行目・「します」「します」「を図ります」「します」を削除
154	8ページこの項の本文中に緑化対策が表現されていません。
155	樹木は防災にも密着し大切だから緑を増やす計画を基本構想の「次代につなぐ環境都市」の中に盛り込んで欲しい。 要望です。品川区の公園は、手入が行き届いていて気持ち良いです。 個人的なことですが、私どものマンションの芝生は犬の散歩で禿げだらけです。区民が緑を大切にす気持ちを持つよう呼び掛けて頂きたいと思います。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
4. 次代につなぐ環境都市		
○全般		
147	・次代につなぐ環境都市がどういう性格の都市なのか意味不明である。	・本文にありますように、都市における総合的な環境対策には、「1憩いと安らぎをもたらす自然環境、2その都市に相応しい景観、3環境にやさしい都市」の観点が必要で、すべての人にとって過ごしやすい都市であることが基本と考えております。具体的な施策は、基本構想素案(案)のもとで、さらに充実させたいと考えております。
148	・8ページ 4行目・「向上させたいと考えています」…「させる必要があります」	・積極的、能動的な意味を込めた表現であり、妥当な記述と考えております。
149	・8ページ 8行目・「ことではないでしょうか」…「ことであります」	・語感を重視いたしました。
150	・8ページ10行目・「協力が不可欠」…「協力が必要」の表現のほうが前向き。	・必要性を強調して「不可欠と」いたしました。
151	・8ページ18行目・「実現をめざします」…「する必要があります」	
152	・8ページ 21行目・「をつくります」…「つくり」	・積極的、能動的な意味を込めた表現であり、妥当な記述と考えております。
153	・8ページ 22行目・「します」「します」「を図ります」「します」を削除	
154	・8ページこの項の本文中に緑化対策が表現されていません。	
155	・樹木は防災にも密着し大切なため、緑を増やす計画を都市像の中に盛り込んで欲しい。	・緑化について、《都市像の実現に向けて》に記述いたします。



No.	寄せられた意見の概要
<b>○地球環境問題・3R</b>	
156	④次代につなぐ環境都市について自動車の排気ガスによる環境汚染抑制のため、最近ではカーシェアリングを実施しているという話をよく聞きます。そこで、品川区でも行政として積極的に取り組んではいかがでしょうか。区役所北の駐車場は空きスペースがあるようですし近隣にコインパーキングやファミリーの駐車場もあります。カーシェアリングを使用する様になり使用しなくなった自宅の駐車場を庭にして草木を植えたり、野菜を育てたりすることもできます。取り組んでみる価値はあると思うのですが、いかがでしょうか。
157	はじめまして。広報に”品川区基本構想 素案(案)について自由にご意見を・・・”との募集があり、思ったことを投稿させていただきました。先日テレビ(はなまるマーケット)で、日本一のエコタウンの特集があり、品川区でこんな風にやることは不可能だと思いましたが、環境問題の具体的な参考になるのではないかなと思ひ、余計なこととは思ひましたが、百聞は一見にしかずで、録画したDVDを送らせていただきました。高齢者福祉、学校教育など、解決を急ぐ問題はたくさんありますが、地球の平均気温が3度上昇すると日本は海に沈んでしまうそうです。極端な話、自分の孫やひ孫の代には日本は沈んじゃってるんじゃないかと心配してしまいます。沈んだらそれまでよと思わずに、できたら環境問題に重きをおいていただけたらなと思ひます。よろしくお願ひいたします。みんなが想像力働かして、こういう風にゴミを出すようになってしまう、とか、こういう風にすればゴミ処理する人もやりやすくなるとか、無駄がなくなるとか考えていけるといいんですけど。上勝町でのごみの34分別の取り組み
158	環境都市を標榜するのであれば、区移管された清掃事業の中で、プラスチックのサーマルリサイクルと言う名前の焼却をすすめることは非常に疑問である。世界の潮流では、拡大生産責任を迫る製品リサイクルが主流になりつつあります。せっかく品川区から始められた分別リサイクルの試みが、リサイクルの進みつつあるプラスチックをも焼却炉で燃やすようになることは、真のリサイクルの流れに逆行します。サーマルリサイクルは安全性が実証された訳では決してないことを心すべきです。同様に巨大な人口が密集する都市として、日本全国の自然を守ることにどのように係っていくべきなのか。大切な視点は欠落しています。川下の大都市として、食料自給や、過疎の問題、水源の確保、森林を守るという地球的な問題への品川区としての視点がまったくないことは残念です。
159	④次代につなぐ環境都市 地球環境を守ることの具体的な対策が明示されていない。環境対策に、自然環境、景観、環境へのやさしさという3つの観点を上げているが、自然環境をこわし、環境に大きな負荷を与え、景観をそこなう大型開発への評価が不明である。二酸化炭素規制やゴミ・リサイクル問題も、企業の果たす役割は大きく、開発優先、大企業本位の街づくりを見直すとともに、環境問題への企業責任を明確にすべきである。区民、企業、行政が一体となった水と緑の再生、環境リサイクル都市への方向性を打ち出すべきである。
160	8ページ7行目・「いわゆる」…この表現は必要ありません。
<b>○自然環境・景観</b>	
161	・環境都市関連 目黒川沿いの桜並木を生かし、途中で切れているところには新しく植える。車がスピードを出して危ないので、クランクや段差、歩道を拡げることによりスピードを落とす仕組みを導入する。
162	公園に猫のフンが多すぎる。タバコのポイ捨ても同様。灰皿がなくなり道端に平気で捨てる人が多い。川の中に投げ捨ててるのもある。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
156	・排ガスによる環境汚染抑制のため、品川区も行政としてカーシェアリングに取り組んではいかがでしょうか。	・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。
157	・地球温暖化により、平均気温が3度上昇すると日本は海に沈んでしまうそうである。沈んだらそれまでと思わずに、環境問題に重きをおいて欲しい。 ・こみ問題は、無駄がなくなるようにみんなが想像力を働かせて取り組んでいかなければならない。	・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。DVDをお送りいただきありがとうございました。
158	・環境都市を掲げるのであれば、リサイクルの流れに逆行するプラスチック焼却は疑問である。	・サーマルリサイクルは、現在不燃ごみとしている廃プラスチック、ゴム、皮革について可燃ごみとして収集し、清掃工場にてエネルギー回収を高度化することで平成20年度に実施いたします。これは、すべてのプラスチックを燃やすものではなく、古紙、紙パック、びん、缶、ペットボトル、食品トレイ(白色)、乾電池、古着、廃食用油、さらにモデル地区において、プラスチック製容器包装および蛍光灯を資源ごみとして回収します。区は、ごみの発生抑制、再使用・再生利用促進、適正処理を通じて資源循環型都市しながわの形成をめざしております。
159	・地球環境を守ることの具体的な対策が明示されていない。 ・環境対策に、自然環境、景観、環境へのやさしさという3つの観点を上げているが、自然環境をこわし、環境に大きな負荷を与え、景観をそこなう大型開発への評価がされていない。	・地球環境を守るために、基礎自治体としてまちの環境を総合的に向上させていくことを本文で示しております。なお、基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。
160	・8ページ7行目・「いわゆる」…この表現は必要ない。	・ご指摘のとおり、本文から削除いたします。
<b>○自然環境・景観</b>		
161	・目黒川沿いの桜並木を生かし、途中で切れているところには新しく植樹する、 ・クランクや段差、歩道を拡げることにより車がスピードを落とす仕組みを導入する。	・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。
162	・公園に猫のフンが多すぎる。タバコのポイ捨ても同様。灰皿がなくなり道端に平気で捨てる人が多い。	・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。引き続き問題の解決に努めてまいります。

No.	寄せられた意見の概要
163	「次代につなぐ環境都市」って具体的にどうするのでしょうか。最近品川区に転入しましたが、本当に緑が少ないと痛感しています。ビル群の中にも、オアシスを創られるよう希望します。
164	環境都市づくりでは、高層ビルの建設ではなく、自然を守り、水は汚さないようにし、市街地や屋上緑化を考えて欲しいと思います。
165	区民の代表である区役所が、景観・緑のあり方、人間らしい住みよい環境を考えて法律づくり、ぜひして頂きたいと思います。
166	街をきれいに (1)緑を豊かに→100年計画を (2)ごみ(自転車も含め)を減らして欲しい
<b>○親水</b>	
167	水と親しめる浜辺の復活を、潮干がりができ、子供の教育も兼ねて海苔や牡蠣の養殖など、海に親しめる浜辺の公園を整備(京浜運河沿、なぎさ公園、八潮団地など)
168	8ページ12行目・「カヌーに興じる」…「水と親しむ」の表現が適切と感ずります。
<b>○環境教育</b>	
169	環境については身近な所(ゴミの出し方など)から小さい頃から、浸透させる教育を老若男女を問わず全区民が意識する

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
163	「次代につなぐ環境都市」とは具体的にどうするの か。 ・最近品川区に転入したが、緑が少ないと感じる。 ビル群の中にも、オアシスを創られるよう希望する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑化について、《都市像の実現に向けて》に記述いたします。</li> <li>・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。</li> </ul>
164	・環境都市づくりでは、高層ビルの建設ではなく、自然を守り、水は汚さないようにし、緑化を考えて欲しい。	
165	・区が率先して、景観・緑のあり方、人間らしい住みよい環境を考えて欲しい。	
166	・緑化は100年計画で推進して欲しい。 ・街をきれいにするため、ごみ抑制を。	
167	・水と親しめる浜辺の公園を整備して欲しい。	・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。
168	・8ページ12行目・「カヌーに興じる」…「水と親しむ」の表現が適切。	・「カヌーに興じる」を「水と親しむ」に修正いたします。
169	・小さい頃から、環境に関する教育を行い、老若男女問わず全区民が環境について意識するようになっていくべきではないか。	・ご提案の主旨を活かしながら環境問題への啓発を推進してまいります。

No.	寄せられた意見の概要
<b>5.暮らしを守る安全・安心都市</b>	
<b>○全般</b>	
170	9ページ 10行目・「どうしても成し…」…「区民と協働して成し遂げることが必要です」
171	9ページ15行目・「つくります」…「つくる必要があります」
172	9ページ17行目・「します」…「ことが必要です」
173	9ページ 19行目・※住宅密集地の防災性の向上など、災害に強いまちづくりを急ぐ
174	9ページ 20行目・「を進めます」「します」「させます」を削除
<b>○防災・防犯</b>	
175	・NHKの人気テレビ番組に「ご近所の底力(そこちから)」がある。あのイメージで、区の防災課が音頭をとり、区内各地域に特徴として見られる犯罪・災害などを区民を巻き込んでリストアップ。その筋の専門家をゲストに招き、定期的に集中協議する場を設ける。その映像や内容を区ケーブルテレビや区報で紹介するなど、広く区民の意識啓蒙を進めていく。犯罪者側へも一定の抑止効果が想定されよう。
176	・防災訓練をイベント化してしまう。以前から住む区民が高齢化する一方、新入世帯との意識やコミュニケーション・ギャップが明確に発生しつつある。そこで、子どもからお年寄りまで楽しめる地域のイベントにしまえば、意識啓蒙や世代間交流が生まれ、かつ防災対応力が高まる相乗効果を図れよう。楽しく総合的・区民運動会的なイベントにしまおう。
177	②戦災を免れ高齢者が多く住み続けている俗に言う裏長屋(狭い土地に大勢住む)何時火災が起こるかと脅えています。それは表入口の家の新築また裏の家の改築新築により今まであった私道がどんどんなくなっていくことです。消防署共々このような所をよく点検して指導訓練を望む。(追伸)私道中も消火活動に人が逃げられる最低限中を義務化(法律)していただきたい。
178	①防災公園を中延2丁目につくってほしい。
179	・そして、今後を品川区に永住や住んでみたいと思えるような町作りをしたいと思う。・特に防災に関することは住民の方々にも積極的に取り組み、強化すべきだと思う。
180	縄文時代から開けた町品川。鎌倉時代、江戸時代とれんめんと繁栄を続けてきた品川を誇りと思いい、都内で一番の区にしたいです。そのための重点施策としてベスト10に挙げられたものは、どれも重い課題で選びようがありませんが強いて取り上げれば安全のための防災対策でしょうか。
181	福祉及び防災については特に町内会及び各団体との関係が必要であると思います。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
<b>5.暮らしを守る安全・安心都市</b>		
170	9ページ 10行目・「どうしても成し…」…「区民と協働して成し遂げることが必要です」	・「協働」につきましては、すべての都市像を貫く理念ですので、ここで特別に採り上げることは避けさせていただきます。
171	9ページ15行目・「つくります」…「つくる必要があります」	・積極的、能動的な意味を含めた表現であり、妥当な記述と考えております。
172	9ページ17行目・「します」…「ことが必要です」	
173	9ページ 19行目・※住宅密集地の防災性の向上など、災害に強いまちづくりを急ぐ	・住宅密集地の防災性の向上を強調する必要があるため、原文のままとさせていただきます。
174	9ページ 20行目・「を進めます」「します」「させます」を削除	・積極的、能動的な意味を含めた表現であり、妥当な記述と考えております。
175	・防犯については、広く区民に意識啓蒙を進めていくことが、抑止効果も想定されるのではないかと。	<p>・ご指摘のとおり、防災性の向上や犯罪の抑止は急務であると考えております。</p> <p>・防災訓練や防犯対策につきましては、ご主旨を活かしながら防災性の向上や犯罪から区民を守る地域のしくみを充実させてまいります。</p> <p>・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。</p>
176	・防災訓練を地域のイベントにしまえば、意識啓蒙や世代間交流が生まれ、かつ防災対応力が高まる相乗効果を図れる。	
177	・私道についても、消火活動に人が逃げられる最低限幅員確保を義務化して欲しい。	
178	・防災公園を中延2丁目につくって欲しい。	
179	・防災に関する事は住民の方々にも積極的に取り組み、強化すべきだと思う。	
180	・課題はどれも重要だが、しいて安全のための防災対策を挙げる。	
181	・福祉及び防災については特に町内会及び各団体との関係が必要であるとする。	
181	・福祉及び防災については特に町内会及び各団体との関係が必要であるとする。	

No.	寄せられた意見の概要
182	9ページ13行目・「立場の者」…「立場の人々」が適切と感ずます。
<b>○交通・バリアフリー</b>	
183	・急増が予想される”高齢者vs車／自転車の事故”を未然に防ぐため、区内道路には、車道と自転車専用道、そして歩道を明確に区分けする計画を早急に始めるべき。
184	私は、国際教習所の並びに居住しています。年長いた母の車椅子を押すことで、初めて街づくりの基本を考えるようになりました。内側のニューシティへ行くにも(医者通り)隧道はあまりに危険。渡るにも無駄な距離を親娘共に大回りをせねばならず、大変不自由です。百反坂隧道、区役所通りのぶつかる新幹線ガード下など夜は恐いし、狭いしと、明電舎の後の再開発から、住民の足を確保する生活道路が取り残されないように、整備に作り直して欲しいと願います。駅周辺が美しくなるのは当然です。しかし生活する上で使用する歩道すら確保されていないことが車椅子を押してよく解りました。もっともっと高齢者に優しい穏やかな街にしてください。歩道と緑があれば、車椅子で歩いて散歩ができます。
185	76歳の高齢となり転んで膝を故障して通院をしています。今まで少しも考えなかったことがあります。それは歩道を歩いていると各家の前が自家用車の出し入れのためかゆるい勾配(傾斜)になっているのです。これが何ととても歩きづらいので苦勞しています。これは歩行者のためではなく自家用車のためなんです。杖を使用している数人の友人も皆さんつらいつらいと言っています。車道を歩くわけにもいかず、どうしたらよいものかと。健康体の時は少しも感じる事がなかったのです。今、日本も盲人のための黄色の道しるべはどこへ行っても整えられよかったですといつも思っていますが、この傾斜のことは区としてどのように考えていらっしゃるのでしょうか。たぶんどうしようもないとの回答だとは思いますが。失礼しました。
<b>○住環境</b>	
186	4. 次代につなぐ環境都市。5. 暮らしを守る安全・安心都市。総合的な自然環境や都市景観の整備に関して、品川区の面積の約34%を占める住宅密集地について防災の面から問題提起はありますが、私達が日常生活を営む身近な密集住宅での憩いと安らぎをもたらす住環境の整備についての記述が少ないように思えます。世論調査で評価が低く、区の施策でも要望が強い密集住宅、過密住宅を快適な生活が営める良好な住環境への整備について、区の取り組み姿勢を明確に表現されることを期待します。住宅地始め土地は私有地であれ公共性を兼ね備えているものであり、建築関連法規に触れてなくとも、行き過ぎた営利目的で将来に禍根を残すような開発業者による密集住宅(賃貸住宅を含めて)の建設について、規制をかけるべきだと思います。都市計画の基本である将来有るべき、まちの姿について、毅然としてその方針を貫く必要があるのではないのでしょうか。
187	暮らしを守る安全な都市では、耐震性に強いまちづくりです。特に住宅密集地の防災性は急務で、防犯パトロールの充実を望みます。信頼される区政であり続けるためでは、税金のムダ使い、投資は(アルゼンチン債はどうなったのですか)やめてください。低収入の住民が住み続けられるように区営住宅を沢山建ててください。
188	⑤暮らしを守る安全・安心都市 木造密集地域の不燃化・耐震対策や集中豪雨対策は急務といえる。利便性や快適性を併せもつ都市基盤整備に、都市計画道路整備や再開発が想定されていると思うが、むしろ、高齢者や障害者にやさしいまちづくりや、低所得者、子育て世代、若者の住める住宅対策や、細街路整備などの住環境整備に予算も体制もシフトすべきではないか。また、犯罪から区民を守る課題は都市整備の領域ではなく、地域コミュニティでの課題ではないか。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
182	・9ページ13行目・「立場の者」…「立場の人々」が適切。	・「立場の人びと」と修正いたします。
183	・区内道路について車道と自転車専用道、歩道を明確に区分けする計画を早急に策定するべきである。	・交通事故対策や利便性・快適性を併せ持つ総合的なまちづくりにつきましては、《都市像の実現に向けて》においてお示しいたしましたように、安全で便利な交通網の整備に努めてまいりたいと考えております。
184	・車椅子でも散歩ができるような、高齢者に優しい穏やかな街にして欲しい。	・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。
185	・駐車場等の車道の出入りに面する歩道部分は傾斜があり、高齢者には歩き辛いので、改善して欲しい。	・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。道路の傾斜につきましては、道路バリアフリー事業としまして、区として車道と歩道の段差を少なくしたり、歩道の幅を広げるなど、歩きやすい歩道の整備を進めております。
186	・住宅密集地について、防災面からの問題提起はあるが、憩いと安らぎをもたらす住環境整備についての記述が少ない。	・密集市街地整備につきましては《都市像の実現に向けて》の1点目に「特に住宅密集地の防災性の向上を急ぎます」と記述しているほか、2点目に「良好な居住環境のための総合的な市街地整備を進めます。」と記述しているとおり、住環境の改善および維持についての取り組みが重要であると考えております。
187	・地震に強い耐震性のある街づくりを進め、住宅密集地の防災性の向上を図るべきである。 ・低収入でも住みつづけられる区営住宅を整備して欲しい。	・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。
188	・市街地整備は、高齢者や障害者にやさしいまちづくりや、低所得者、子育て世代、若者の住める住宅対策や、細街路整備などの住環境整備に予算も体制もシフトすべきではないか。 ・犯罪から区民を守る課題は都市整備の領域ではなく、地域コミュニティでの課題ではないか。	・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。 ・地域コミュニティの課題は多くの分野に共通するものと考えております。

No.	寄せられた意見の概要
189	品川は家賃が高すぎます。低家賃の公共住宅をつくって下さい。
190	環境の変化については、高層のオフィスビルやマンションが建築されたことによって、ビル風が強まり、反響による騒音が増し、日照が奪われるなど、住民には苦痛が増えました。住民が無権利状態におかれていることに気付いて欲しいと思います。
191	私の住んでいる百反通りが今再開発の工事の渦です。人家がなくなって車優先のスピードUPの百反通りになっていることに非常に危険を感じています。大崎駅の「スインクープラザ」も建設されたものの地域のお店が凝縮されて不安を抱えています。住み慣れた環境を守りここに住んでよかったといえる環境づくりに目をむけてほしいと思います。
<b>○道路基盤</b>	
192	5. 日本の産業を支える大動脈である道路を整備して、安心して通れる工夫をもう少し具体的に進める事が重要(交通網の起点を生かした道路づくりを成功させる)
193	・防災と交通渋滞緩和に貢献する道路整備を進めてほしい(26号線、一本橋通り、205号拡幅の早期完成など)・「蝶の道プロジェクト」は大変良いことだと思う。今後とも蝶や小鳥がさえずる緑豊かな品川区にしてほしい

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
189	・品川は家賃が高すぎる。低家賃の公共住宅をつくって欲しい。	<p>・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。</p>
190	・高層のオフィスビル等が建築されたことによって、ビル風が強まり、反響による騒音が増し、日照が奪われるなど、住民には苦痛が増えた。住民は無権利状態におかれていることに気付いて欲しい。	
191	・住み慣れた環境を守りここに住んでよかったといえる環境づくりに目をむけて欲しい。	
192	・日本の産業を支える大動脈である道路を整備して、安心して通れる工夫を具体的に進める事が重要である。	<p>・ご指摘のとおり、道路整備等につきましては重要な課題と考えておりまして、基本構想素案(案)のもとで、積極的に推進してまいりたいと考えております。</p>
193	・防災と交通渋滞緩和に貢献する道路整備を進めて欲しい。	

No.	寄せられた意見の概要
<b>■都市像を実現するために</b>	
194	基本構想の素案はすばらしいと思います。各論と実施(実行力)とチェックする区民力が必要になります。
195	・区民の中に眠っている社会資源(民間活力)を丁寧に掘り起こす。今回の基本構想策定委員会のような区民によるプロジェクトチームを、随時細かく立ち上げ、じっくり諸方面の意見も伺いながら進めていく。
196	2. 区民にとって身近な区政の推進。既に区民参加の区政運営を進めていますが、もう一步踏み込み審議会等に有識者、学識者だけでなく一般区民の参加を恒例化して、現状より一層積極的に区政に区民を参加させる制度を確立させては如何でしょうか。素案を読みながら1)品川区が国際都市を追求するのは財政基盤を確立する為。2)品川区で広範に亘る密集住宅、過密賃貸住宅の住環境の良好化を図ること、が根本にあり、そして3つの理念、5つの都市像があるのではと感じました。以上。
197	・その他 品川区の規模が適正か検討すべき。港区と大田区と合併して政令市となるほうがいい。「城南市」
198	第4章 都市像を確実に実現するために。区政運営の基本姿勢。1. ゆるぎない財政基盤の確立。品川区が国際都市を希求する目的は、事業を推進する上で機能性を高めることにより、既存事業者の増強を図り、更に新規事業者、新規産業を誘致して、安定した税収を確保し、増大させて財政基盤の確立を図ることにあると思います。
199	財政運営の基本は、区民の福祉、暮らしを支援する事であり、地方自治体の財政主権は当然であるが、600億円を超える積み立ては再検討すべきと考える。また、道州制やそれに伴う合併構想にも、基礎的自治体として反論すべきである。これまでの品川区政は、一方的な伝達行政、企業のトップダウンの色彩が強く、区民との双方向の姿勢が不足していた。区民との協働を重視していくのならば、区政の主人公である区民への情報提供や情報公開、直接対話こそ大切にされなければなりません。情報公開手数料の無料化や、政策過程での情報公開や区民の意見を聞くシステムをつくる市政を明確にすべきではないか。信頼される職員像は、憲法、地方自治法に基づいて区民のくらしや営業をまもるために全体の奉仕者として献身的に働くことであり、そのことを中心問題にすべきである。また、「官から民」、営利優先の時流に流されることなく、行政の専門性の確保と基本的人権を守る人材の育成と行政組織の確立に努力すべきである。
200	情報の高度化を住民のサービスに使うことです。住民が進んで税金を納めたいような行政を考えて欲しいと思います。職員に望むことは、国や都の方針に従うのではなく、区民がほんとうに私たちのまらだと笑顔になるような行政をして下さることをせつに望みます。
201	区民サービスを実現するためには、専門的な区役所 職員を削減しないこと。臨時的な雇用者の待遇改善をすること。区民の声をしっかり聞き、納得のいく形で実施をしてほしい。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
194	・基本構想に述べられている事が実施されているかどうかをチェックする力が区民に求められている。	・ご指摘のとおり、具体的な施策を区民の皆さまとともに推進してまいりたいと考えております。
195	・区民の中に眠っている社会資源(民間活力)を丁寧に掘り起こしていく必要がある。	
196	・審議会等に有識者だけでなく一般区民の参加を恒例化して、現状より一層積極的に区政に区民を参加させる制度を確立させてはどうか。	・ご指摘のとおり、区民参加の区政運営を進めることは必須であると考えております。
197	・品川区の規模が適正か検討すべき。港区と大田区と合併して政令市となつてはどうか。	・基本構想素案(案)は、特別区の区域のあり方とは関わらない現在の品川区の将来を示すものですので、ご理解をお願いいたします。
198	・新規産業を誘致して、安定した税収を確保し、増大させて財政基盤の確立を図っていくべきではないか。	・都心化してきている品川区において、国際都市としての繁栄をめざすとともに、生活都市として区民の暮らしやすさも重要であると第2章の理念でお示しいたしました。 ・各都市像を着実に実現するためには、区政運営の基本姿勢でお示しいたとおり、ゆらぐことのない財政基盤を維持しなければならぬと考えております。
199	・財政基盤の確立は当然であるが600億を超える積み立ては、再検討すべき。 ・道州制や合併構想には、基礎的自治体として反論すべき。 ・トップダウンによる区政ではなく、区民への情報公開や、直接対話等を大切にすべき。 ・職員像は全体の奉仕者として、区民の暮らしを守るために献身的に働くことを中心に据えるべきである。	・第4章でお示しいたしましたように、これからの財政環境がどのようなものであろうと、各都市像の実現には、ゆるぎない財政基盤の維持が必要と考えております。そのためにも、基礎自治体を重視した分権の推進に全力を挙げ、財政自主権の確立を図ってまいります。 ・区のことを分かりやすく区民の皆さまにお伝えし、情報公開を進めるとともに、区民の皆さまの声を十分把握して区民参加の区政を進めてまいります。 ・行政改革を継続的に推進し、簡素・効率的に区政を運営してまいります。 ・公務員としての高い倫理観を持った職員を育成するとともに、区民の皆さまとの協働におきましては、行政の専門性を活かして、必要な支援を行ってまいります。
200	・国や都の方針に従うのではなく、住民が進んで税金を納めたいような行政を考えて欲しい。	・区民の皆さまにとって最も身近な基礎自治体として、区民の皆さまとともに、区政を推進してまいりたいと考えております。
201	・区民サービスを実現するためには、専門的職員を削減しないこと。臨時的な雇用者の待遇改善をすること。区民の声をしっかり聞き、納得のいく形で実施して欲しい。	・第4章の本文でお示しいたしましたように、区のことを区民の皆さまに分かりやすくお伝えし、皆さまの声に耳を澄ませて、簡素・効率的な区政運営を図ってまいります。

No.	寄せられた意見の概要
202	(P10第4章の2について)「品川区は、区民にとって身近な存在で……。そのためには区の考えを分かりやすく区民に伝え、情報公開を……」◎ここに情報公開の手数料の廃止(無料)を入れて戴きたい。情報公開の「有料」は全国では東京と香川、東京23区ではここ品川と中央区だけである。「区民にとって身近な」と「有料化」は相反しているので、しっかりここに明記してもらいたい。◎又、「区民の声に耳を澄ませ……」広聴課に何度も「手数料の有料化を廃止してもらいたい」と言ってきたが、公報「しながわ」にも、とり上げてもらえず済まされている。もっと区民の声を真剣に、まじめに、あたたかく耳を傾けてほしい。
203	素案(案)は、特別区として為し得ること、為すべきことを踏まえると、とても良くまとまっていると思う。強いて申せば、次の如くです。①「だれもが情報受・発信のユビキタス都市」を都市像に加えてはいかか。全ての区民が、他の全ての区民及び区との間で、それぞれの考え、思い、望み等を相互にいつでも受発信出来るようにすることによって品川区は増々、民意に添った区となりうるでしょう。区民の側も、その実現によって多くのメリットが享受出来るハズです。具体的には一家に最低一台のパソコンが設置出来るよう区がサポートする(場合によっては貸与すること、及び、品川ケーブルテレビの無料化。ないしは受信料の大巾軽減(もし区の全世帯が加入すれば可能となると思う)により全世帯が、同ケーブルテレビを見ることが出来るようにする。このパソコンと、ケーブルテレビを道具としてフル活用することにより、区行政の大巾なコストダウンが出来るでしょう。(なぜ大巾なコストダウンが可能かは割愛させていただきます)一方区民の方も安全、福祉、教育等々で、多くのメリットを享受出来ます。
204	10ページ目 5行目・「堅持して区政を推進します」…「堅持する区政が必要です」8行目・「述べたように」…「述べられたように」の表現にすべきと思います
205	☆第4章と第5章は前段の諸課題に向けて区(区長)の答弁としての表現に見受けられます。1ページの20行目にある文章の中、「私たち」の意味と違和感があります。

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
202	・情報公開手数料について有料なのは品川区と中央区だけであり、無料化して欲しい。	・適正な費用負担をお願いすることは必要と考えております。
203	・全ての区民が、他の全ての区民及び区との間で、それぞれの考え、思い、望み等を相互にいつでも受発信出来るようにするため、一家に一台パソコンを設置し、ケーブルテレビを無料化する。また、これらを活用することにより行政のコストダウンが図れると考える。	・情報化の進展に伴った区民の皆さまとの情報の共有化につきましては、区政運営の基本姿勢を「2. 区民にとって身近な区政の推進」にお示しておりますが、具体的な施策につきましては、この基本姿勢に沿って、さらに発展させてまいりたいと考えております。
204	・10ページ目 5行目・「堅持して区政を推進します」…「堅持する区政が必要です」8行目・「述べたように」…「述べられたように」の表現にすべき。	・積極的、能動的な意味を込めた表現であり、妥当な記述と考えております。また、「述べたように」につきましては、文脈上、原文が妥当と考えます。
205	・第4章と第5章は前段の諸課題に向けて区(区長)の答弁としての表現に見受けられる。1ページの20行目にある文章の中、「私たち」の意味と違和感がある。	・基本構想には、区民と区との共同の意思を表明する性格と区の意思を表明する性格とがあると考えておりまして、ご指摘の部分は後者の面を強調した表現となっているものでございます。

No.	寄せられた意見の概要
<b>■その他</b>	
206	素案はとても良いと思います。明るく住み良い暮らしやすい品川を望みます。時代につなぐ点では次世代につなげるように子育て教育都市の計画は期待するものです。住の面で住みづらく若い世代は他区へ出て行く現象も事実です。高齢者だけではいくら良い素案でも未来へ続いては行きません。他区から戻って来て品川に住み続けられる、孫・子の代まで発展させて行ける品川であることを望みます。品川に住み続けたいと思いつながら出ざるを得ない状況、若い世代からなくなすることを希望します。
207	区民の生活者としての利便性(特に育児に関して)の向上に対する取組みへの熱意が伝わります。この点については、現状でも他の地域に較べて際立って良くできている。素晴らしいと思っています。一方で区内に活動の本拠を置く企業・法人については、割とそっけないという感じがします。区民との接点をもっと増やして、商工業にも優しいイメージをつくれると良いような…。これからも品川区に住み続け、子どもを育てていく者として、今後の区の躍進に期待致します。以上
208	2007年1月末に港区高輪から品川区大崎に移転してまいりました。大崎ビュータワーに住んでおりますが、昔のこのあたりを存じ上げているので素晴らしい開発計画であると存じました。こんごも周辺の開発が進むようですが、緑を多く取り入れて頂けるようなので嬉しく存じます。私は10年来、ドイツと日本を行ったり来たりしておりまして、ドイツの町並みのえもいわれぬ心と和むのは何ゆえかとかねてより考えておりました。今回、この目黒川が見える遊歩道を見ておまして、何か相通じるものを覚え、うれしく存じましたどうぞこの品川区は開発の中にも素朴さや自然をモダンさやカッコよさよりも重視して頂きたいと存じます。清潔で自然に溢れ、そして便利で快適。ちょっと洗練されていないくらい感じでとどめておいて頂きたいと思っております。みんなが普段着でホットできる街であって欲しいと願います。子供も大人も楽しめるmini美術館なども嬉しいです。その折にはご協力できるかと存じます。
209	最近の公園、静かですネ。大きな公園は土、日、祝日にイベント等が有れば入りきれないほどの集まり様ですがウィークデーは何と人っ子一人居ない有様です。居るのは猫丸々としたメタボリックな可愛くない目付きのいや～なフワッと歯を丸出しにして逃げ廻る様子です。何所の公園でも見掛ける事実です。フワッフワッフワッと構えさえしなければ鼻筋を上下に爪を立てて二三回したい気持ちありますそんな猫、今、居ませんネ。
210	私は品川のはずれに住んで40年になります人々がとてもやさしく、上品なおどろいています。私道が多いのですが、ゴミひとつなくきれいです。やはり、雅子妃や皇后様のご出身地が近いせいでしょうか？
211	素案(案)については賛同できる。ただ、5つの都市像の実現には、計画時の優先順位化が不可欠であると思う。この優先順位には、例えばAとBを同時に行わなければならないとか、Aを行わなければBができないというものもあり、それが大・中・小のそれぞれの項目分類でも発生すると思う。このあたりの見極めが必要であり、誤れば中途半端なもので終わってしまう。一番必要なものは、その中で、にぎわい都市ではないだろうか。特に経済面。「まち」に活気がなければ他の目標について行けないと思う。しっかりと優先順位を見極めて欲しい。
212	品川区が目指す5つの都市像 1) だれもが輝くにぎわい都市 2) 未来を創る子育て教育都市 3) みんなで築く健康福祉都市 4) 時代につなぐ環境都市 5) 暮らしを守る安全、安心都市 に関して国内外の都市の状況をリサーチし、最先端のコンセプトを導入してはいかかでしょうか？

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
206	・品川に住み続けたいと思いつながら出ざるを得ない状況が、若い世代からなくなすることを希望する。	・ご指摘のとおり、区民の皆さまが暮らしやすい品川区を区民と区とが力を合わせてつくっていきたくて考えております。
207	・区民の生活者としての利便性の向上に対する取組みへの熱意は伝わるが、一方で区内に活動の本拠を置く企業・法人については、割とそっけないという印象を受ける。	・本基本構想素案(案)でお示しいたしましたように、企業や法人も区民として捉え、具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。
208	・大崎駅周辺については、昔の様子を知っており、今後も周辺の整備が進むことを期待している。 ・品川区は開発の中にも素朴さや自然をモダンさやカッコよさよりも重視して欲しい。	・基本構想素案(案)のもとで、さらに住みやすい品川区をつくってまいりたいと考えております。
209	・大きな公園は土、日、祝日にイベント等が有れば入りきれないほどの集まるが、平日は人がいなく静かである。	
210	・自分が住む地域は、人びとがとても優しく、上品であり驚いている。	
211	・5つの都市像の実現には、計画時の優先順位付けが不可欠であると考え。	・区民の皆さまの声を十分把握して、その時々々の局面に相応しい施策を推進してまいりたいと考えております。
212	・5つの都市像について、国内外の都市の状況を調査し、最先端のコンセプトを取り入れてはどうか。	・ご主旨を活かして、分かりやすい基本構想の編集に努めてまいります。



No.	寄せられた意見の概要
213	Thinkパークなどという英文字を使ったネーミングもやめて欲しいと思います。誰もテイクパークとは言うと思えません。シンクパークとなってもよいのでしょうか。
214	よりよい品川づくりに区民の1人1人が意識し協力できるようにしたいと思う。品川区基本構想の概要ができたなら冊子を各家庭に配布してほしい。
215	出合いの湯は足腰不自由な老人が多くなり入浴希望者は多くなりましたが体操は無理です。カラオケもお付合に口だけ。パクパクしてるだけです。地区は老人は一日中利用出来る所も有るそうです。三時より半ガク入浴は浴場は有難くないそうですがカラオケ体操は毎回同じメンバーです此の人はシルバーセンターでも利用頂き風呂だけにならないでしょうか。少なからお金を払います。老人年金者には有難いですがやっと来る人も多く六、七十代の人とは無理です。町会等の食事会もつまらぬ演芸、うんざりで私は出席ヤメました。ボランティアではないそうですが区の希望者より皆さんの希望をお聞きする様にしたらいかがですか 皆さんお話の方が楽しい方も多いのです。お付合で仕方ない人も多いのです。演芸者に払うお金も多いと思います。もっと楽しい事に使って下さい 一ヶ月一度では顔も名前も分かりません。区民が納める大切なお金を大切にしてください
216	税金をさげろ 勤務中に新聞や本を読むな 勤務時間をきちんと守れ 福祉費をもっとふやせ、おじいちゃんやおばあちゃんは10万円以下で生活をしているのだ
217	最近街を歩いてとても腹が立つ事がありました。どこへ訴えたらいいのか考えていましたところこのチャンスを得ましたので書かせていただきます。先ず駅東口近くの橋折角美しい橋が出来たのにべたべた心無い人のハリ紙一生懸命はがしても後がきたなく残る始末まったく腹が立ちます理想ぞうを云う前に基本の姿勢がなっていない自転車、バイクごみの散らかしも平気品川に住む人間性を改めるべきです
218	全体的に構想として良いと思います。素案構想をイラスト等の表現も考えて欲しい。
219	他に気になったことで夏休み中の伊藤学園のプールで(私も利用していますが)子供達も利用料が必要とのことでおどろきました。子供が「ぼくの小さいなくなってしまうよう」といっていました。一貫校以外の子供は無料なのに疑問を感じます。無料にならないのでしょうか？
220	土台足る基本構想のスタート時期の目処を表示して欲しかった
221	行政側が投げかける区民への都市像提案はベターである。新しい品川区イメージテーマ(合い言葉)は固定的でなく、毎年テーマづくりで取り組んでは。
222	品川区区内各地区毎に将来ビジョンを画いたら、街の素顔がはっきりするのでは？ 例)五反田に歴史とITの同居…とか

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
213	・英文字を使った、ネーミングはやめて欲しい。	・ご主旨を活かして、分かりやすい基本構想の編集に努めてまいります。
214	・よりよい品川づくりに区民の1人1人が意識し協力できるようにしたいと思う。 ・品川区基本構想の概要ができたなら冊子を各家庭に配布してほしい。	・ご主旨に沿えるよう、様々な方法で基本構想のPRに努めてまいります。
215	・出合いの湯や食事会ではなく、区民が納める大切なお金を大切に使う欲しい。	・基本構想素案(案)のもとで、それぞれの施策を効率的・効果的に推進してまいります。
216	・税金をさげろ 勤務中に新聞や本を読むな 勤務時間をきちんと守れ 福祉費をもっとふやせ、高齢者は10万円以下で生活をしているのである。	・基本構想素案(案)のもとで、それぞれの施策を効率的・効果的に推進してまいります。第4章にお示しいたしましたように、信頼される職員の育成に努めてまいります。
217	・理想像をいう前に、品川に住む人びとのマナーを改めるべき。	・区民の皆さまへの啓発を含めて、地域美化や違法駐輪対策をさらに推進してまいります。
218	・素案構想をイラスト等の表現も考えて欲しい。	・基本構想が見やすいものになるよう、ご主旨を活かしてまいりますと考えております。
219	・夏休み中の伊藤学園のプールで子供達も利用料が必要なことにおどろいた。一貫校以外のプール開放は無料なのに疑問を感じる。	・基本構想はその名称のとおり、区がめざすべき基本的な方向をお示しするもので、区はその基本方針に基づいて具体的な施策を推進してまいりたいと考えております。
220	・土台足る基本構想のスタート時期の目処を表示して欲しい。	・基本構想案につきましては、平成20年第1回定例区議会に提案しご議決をいただき、直ちにスタートさせたいと考えております。その際には、ご主旨を活かしてまいります。
221	・新しい品川区イメージテーマは固定的でなく、毎年テーマづくりで取り組んではどうか。	・基本構想の合言葉は、時代を超えるものとして位置付けております。ご提案の主旨は、毎年の予算編成などとおして活かしてまいりたいと考えております。
222	・区内各地区毎に将来像を描いたら、街の顔がはっきりするのではないか。	・基本構想素案(案)は、品川区全体のめざすべき将来像としてお示ししておりますが、ご指摘のように地域ごとの個性も大切と考えておりますので、今後予定している長期基本計画などの策定の際に参考にさせていただきます。

No.	寄せられた意見の概要
223	<p>「私たちが考える品川区の長期基本構想」を提案する。  平和・人権・水と緑がいろどる、にぎわい あんしん ふれあいのまち品川をめざして</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>はじめに</li> <li>第二期長期基本構想をふりかえって</li> <li>第三期長期基本構想の策定にあたって</li> <li>にぎわい あんしん ふれあいのまち品川をめざす5つの都市像 <ol style="list-style-type: none"> <li>くらし安心、いきいき元気 みんなで支えあう福祉のまち</li> <li>笑顔で子育て、子どものびのび 一人ひとりが大切にされる保育・教育のまち</li> <li>ひとと環境にやさしい 緑ゆたかなうるおいのまち</li> <li>非核の願い世界にとどけ 平和と伝統いきづく、文化のまち</li> <li>住民こそ主人公 みんなでつくる公開、参加、助け合いのまち</li> </ol> </li> <li>長期構想の実現のために</li> </ol>

No.	寄せられた意見の要約	意見への対応(案)
223	<p>「私たちが考える品川区の長期基本構想」を提案する。  平和・人権・水と緑がいろどる、にぎわい あんしん ふれあいのまち品川をめざして</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>はじめに</li> <li>第二期長期基本構想をふりかえって</li> <li>第三期長期基本構想の策定にあたって</li> <li>にぎわい あんしん ふれあいのまち品川をめざす5つの都市像 <ol style="list-style-type: none"> <li>くらし安心、いきいき元気 みんなで支えあう福祉のまち</li> <li>笑顔で子育て、子どものびのび 一人ひとりが大切にされる保育・教育のまち</li> <li>ひとと環境にやさしい 緑ゆたかなうるおいのまち</li> <li>非核の願い世界にとどけ 平和と伝統いきづく、文化のまち</li> <li>住民こそ主人公 みんなでつくる公開、参加、助け合いのまち</li> </ol> </li> <li>長期構想の実現のために</li> </ol>	<p>・基本構想素案(案)は、「基本構想等策定委員会」をはじめとする多くに区民の皆さまのご意見を踏まえて作成されたものでございますので、その骨子を変更することは適切でないと考えております。</p>

ご意見のご主旨を捉え要約いたしました。